



毎日、発明する会社

2015年4月期 第3四半期決算説明資料

フリービット株式会社

2015/3/13

(注意事項)

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

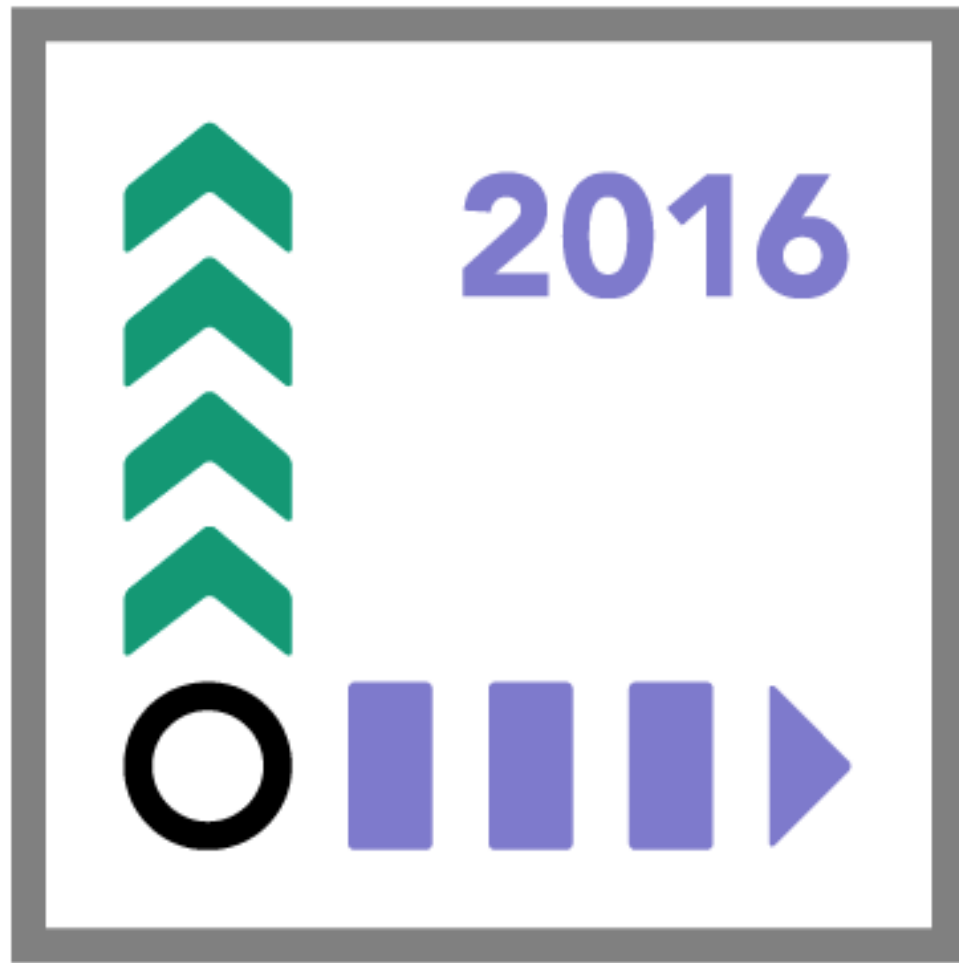
本日のアジェンダ

1. CCCグループとの提携及び
フリービットグループの体制変更
2. 2015年4月期 第3四半期 連結業績
3. 2015年4月期 第3四半期
セグメント別業績及び事業進捗

本日のアジェンダ

1. CCCグループとの提携及び
フリービットグループの体制変更
2. 2015年4月期 第3四半期 連結業績
3. 2015年4月期 第3四半期
セグメント別業績及び事業進捗

SILK VISION 2016 現在地

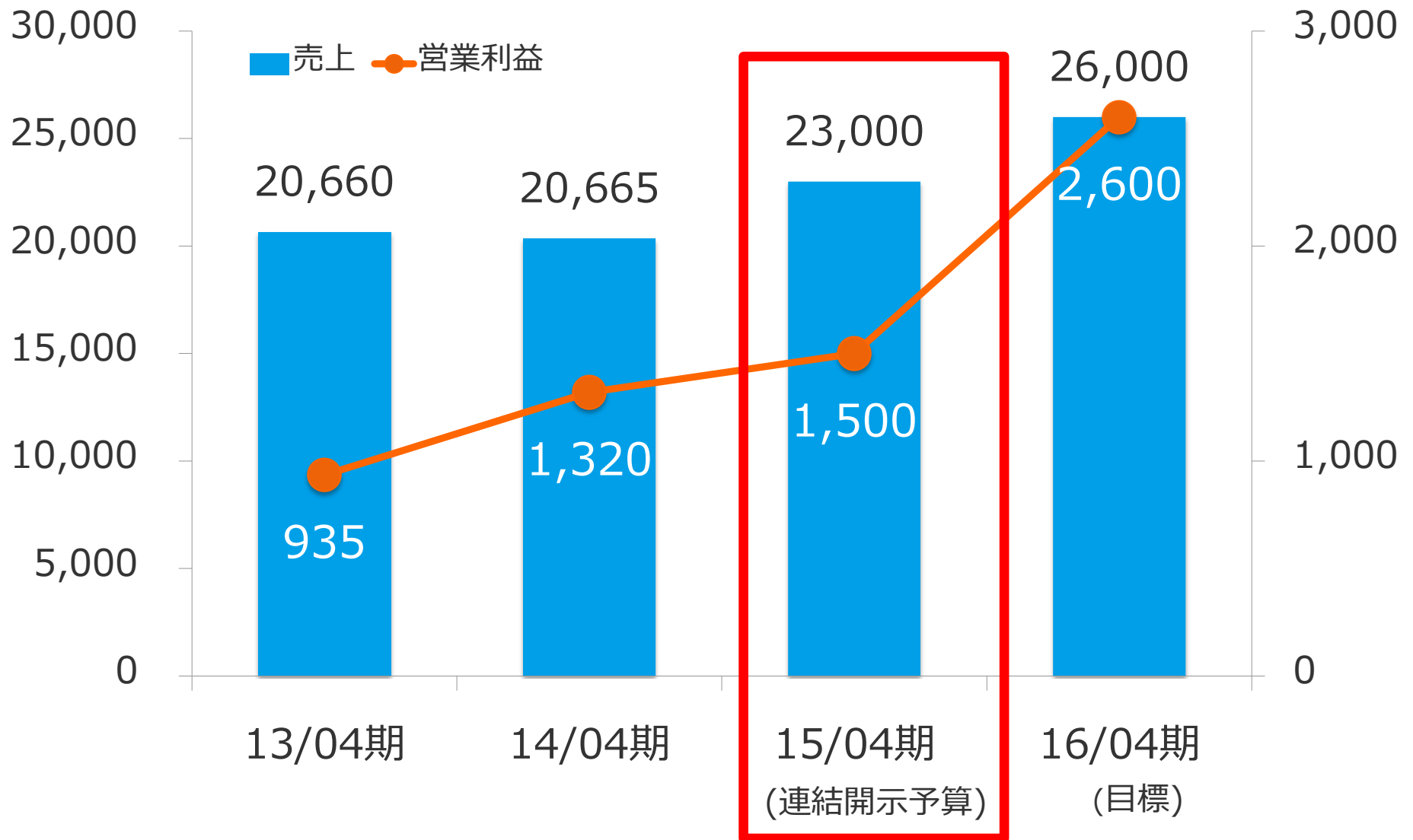


Born in The Garage.

SiLK VISION 2016業績目標

(売上高:百万円)

(営業利益:百万円)



モバイル革命の事業領域

MVNE事業（通信事業者向け）

MVNO事業（エンドユーザー向け）

2013年7月発表

NTTドコモ

×

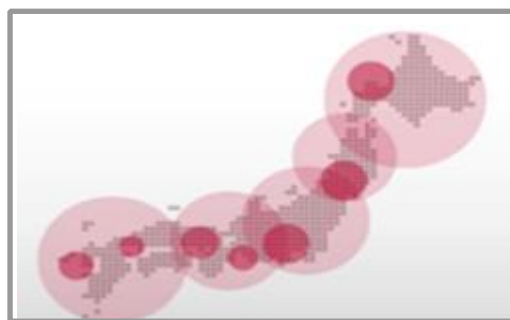


NTTドコモとのL2接続でLTEサービスに参入し、
YourNet MVNO Packを提供

NTTドコモ社の3G/LTEに対応

全事業領域をカバー

FOMA
クロッシィ



B2B2B/C

会員を持つ事業者向け

B2C

一般ユーザ向け

M2M

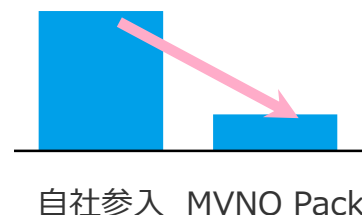
モノとモノの通信

短期間/低コストでの導入

MCI戦略による垂直統合での提供

導入期間イメージ

導入コストイメージ



端末

独自端末

ミドルウェア

ServersMan SiLK OS

サポート

ユーザサポート/バックオフィス

クラウド

Cloud Mail/Cloud Disk/Cloud VoIP

回線

3G/LTE/固定通信

MVNO Pack 利用者数推移

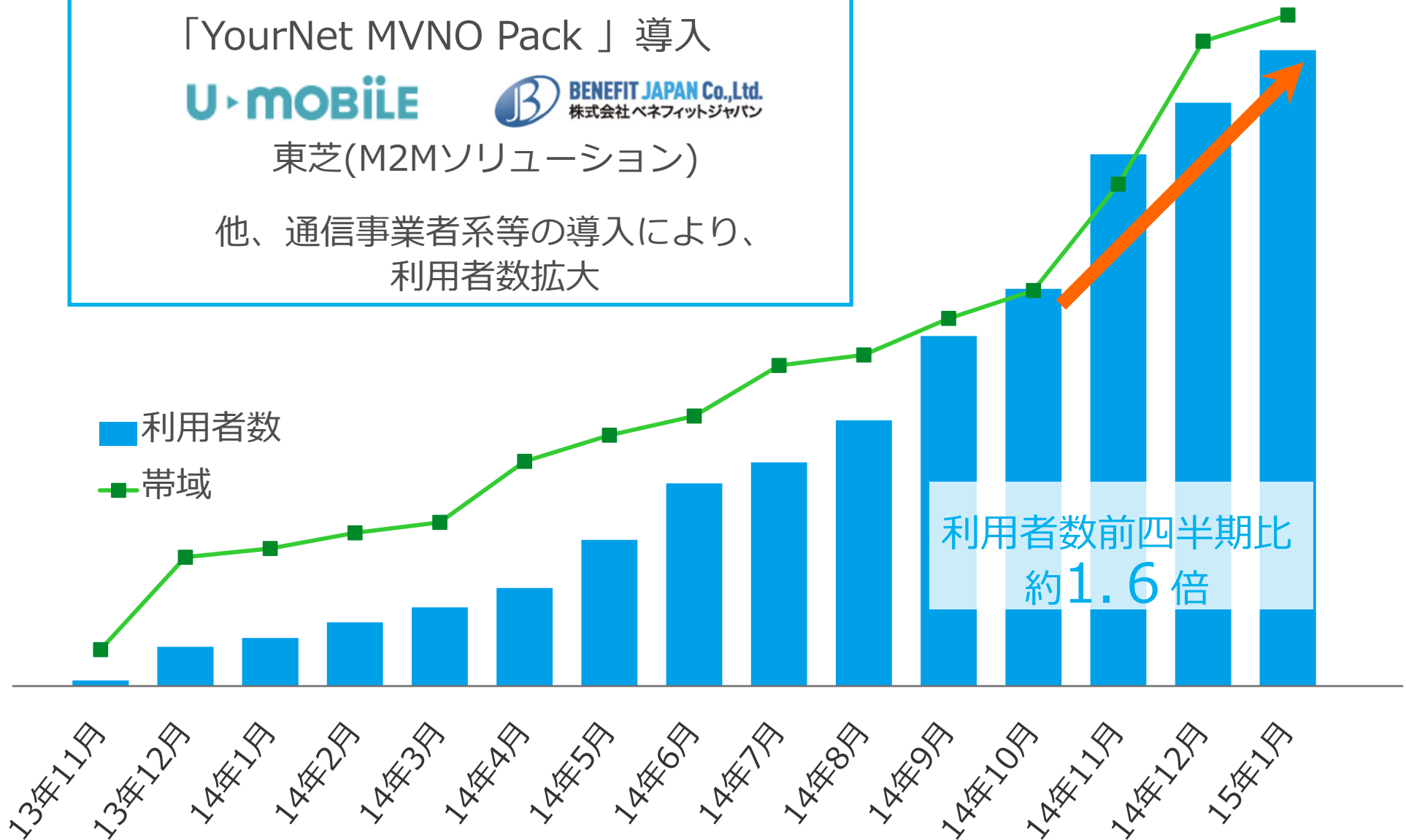
「YourNet MVNO Pack」導入

U・mobile

BENEFIT JAPAN Co.,Ltd.
株式会社ベネフィットジャパン

東芝(M2Mソリューション)

他、通信事業者系等の導入により、
利用者数拡大



モバイル革命の事業領域

MVNE事業（通信事業者向け）

MVNO事業（エンドユーザー向け）

2013年11月発表

フリービットグループ新規事業発表会



free you a bit

自由の先を見に行こう

2013/11/13

コンシューマ向け
スマートフォン事業に参入

オンライン



ATELIER



STAND



TVショッピング/ ラジオショッピング



パートナープログラム



フランチャイズプログラム



SiLK VISION 2016現在地



Born in The Garage.

モバイル 革命

- MVNE事業者としての位置固め
- freebit mobile(MVNO)としても市場自体を創出、積極的なパートナー/FCプログラム展開で、大きなレバレッジが見えてきた。



freebit

自立成長傾向が見え、固定網は光卸への対応で底固めができる

財務関係

- ネット有利子負債が0に

次への投資余力が生まれる

1/27発表内容

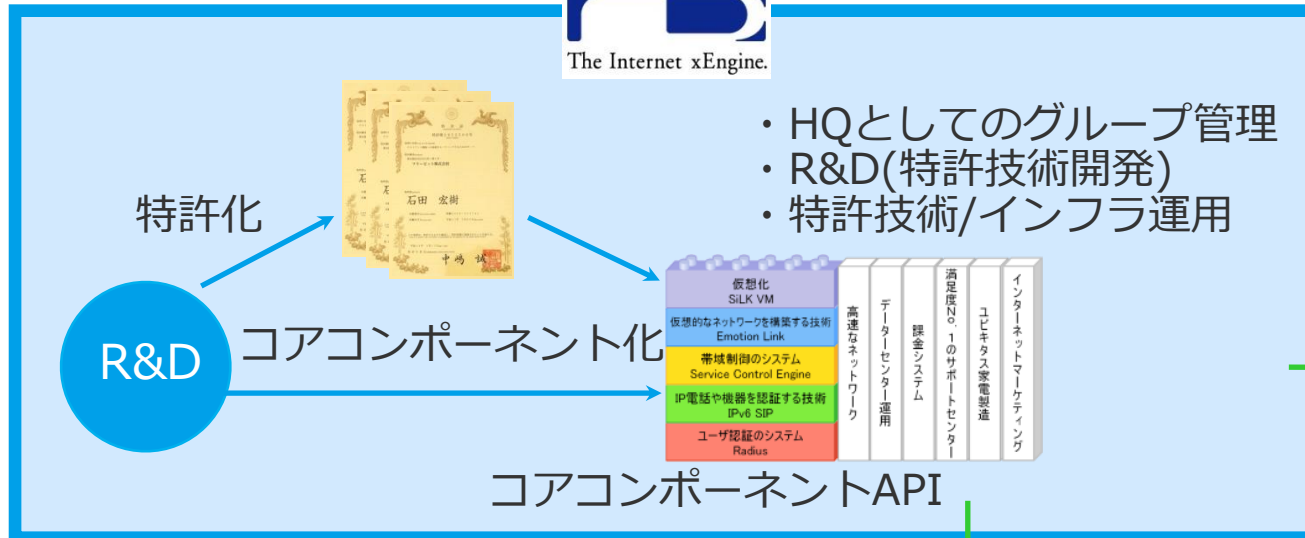
グループ新体制

新会社の設立

1/27 発表

フリービットグループ体制の変更

フリービット本体の機能



- HQとしてのグループ管理
- R&D(特許技術開発)
- 特許技術/インフラ運用

継続課金サービスとして提供

パートナー企業



HQとしてのグループ管理の強化

継続課金サービスとして提供



グループのヘッドクォーターとして経営資源の最大活用及び経営管理を強化
 コアとなる特許技術を生み出す研究開発及び特許技術を継続課金モデルで提供するインフラ運用業務に事業領域を集中

コーポレートメッセージ設定及び
企業ロゴ刷新

freebit mobile事業の分社化

フリービットインベストメント株式会社設立

コーポレートメッセージ設定及び
企業ロゴ刷新

freebit mobile事業の分社化

フリービットインベストメント株式会社設立

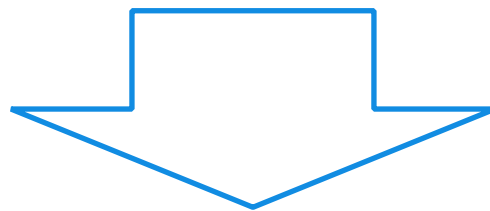
毎日、発明する会社

既存の枠組みにとらわれない

ゼロから新たなものを生み出す存在でありたい



The Internet xEngine.



 freebit

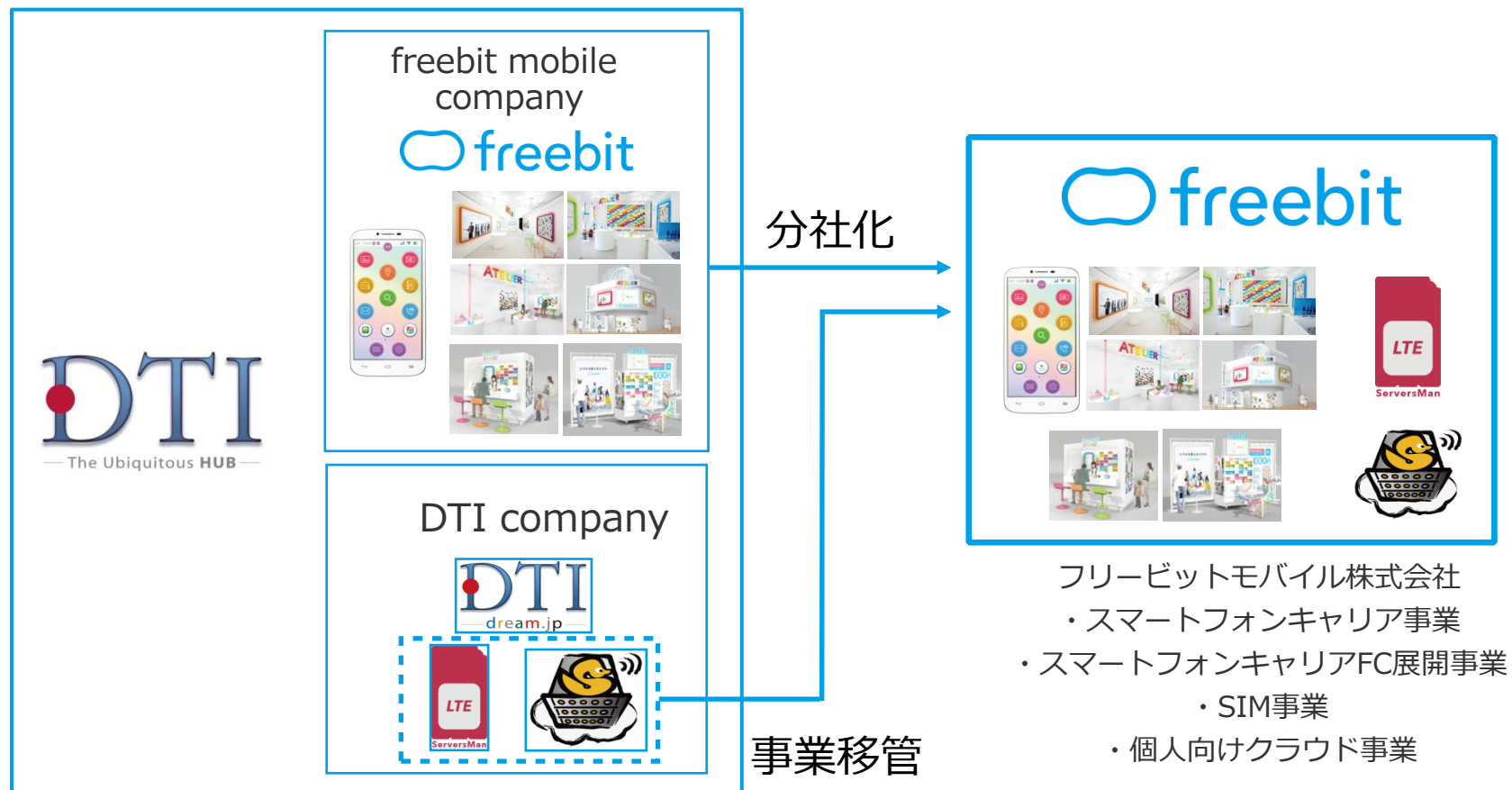
毎日、発明する会社

コーポレートメッセージ設定及び
企業ロゴ刷新

freebit mobile事業の分社化

フリービットインベストメント株式会社設立

freebit mobile事業の分社化



freebit mobileをフリービット直轄子会社とし、SIM、クラウド事業を統合して、新しい価値・サービスの運営を行う

コーポレートメッセージ設定及び
企業ロゴ刷新

freebit mobile事業の分社化

フリービットインベストメント株式会社設立

事業投資会社の設立

技術の目利き



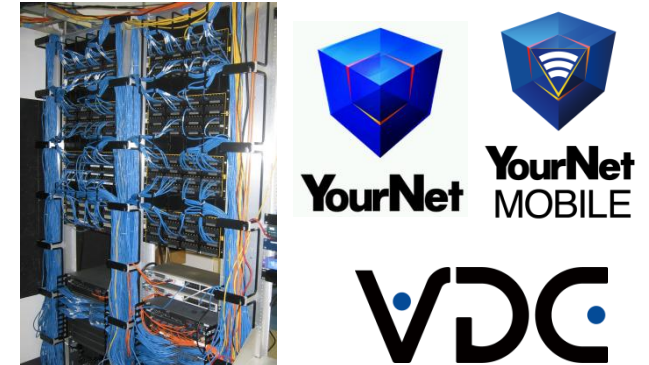
様々なシードの特許取得及び
製品化/サービス化を実現

事業再生ノウハウ



M&Aとハンズオンでの事業再生
による黒字化を実現

ビジネスに必要な資産



大規模なネットワークや
クラウドインフラを保有

上記のノウハウやリソースを最大限活用する
事業投資会社「フリービットインベストメント」を設立

 **freebit**
investment

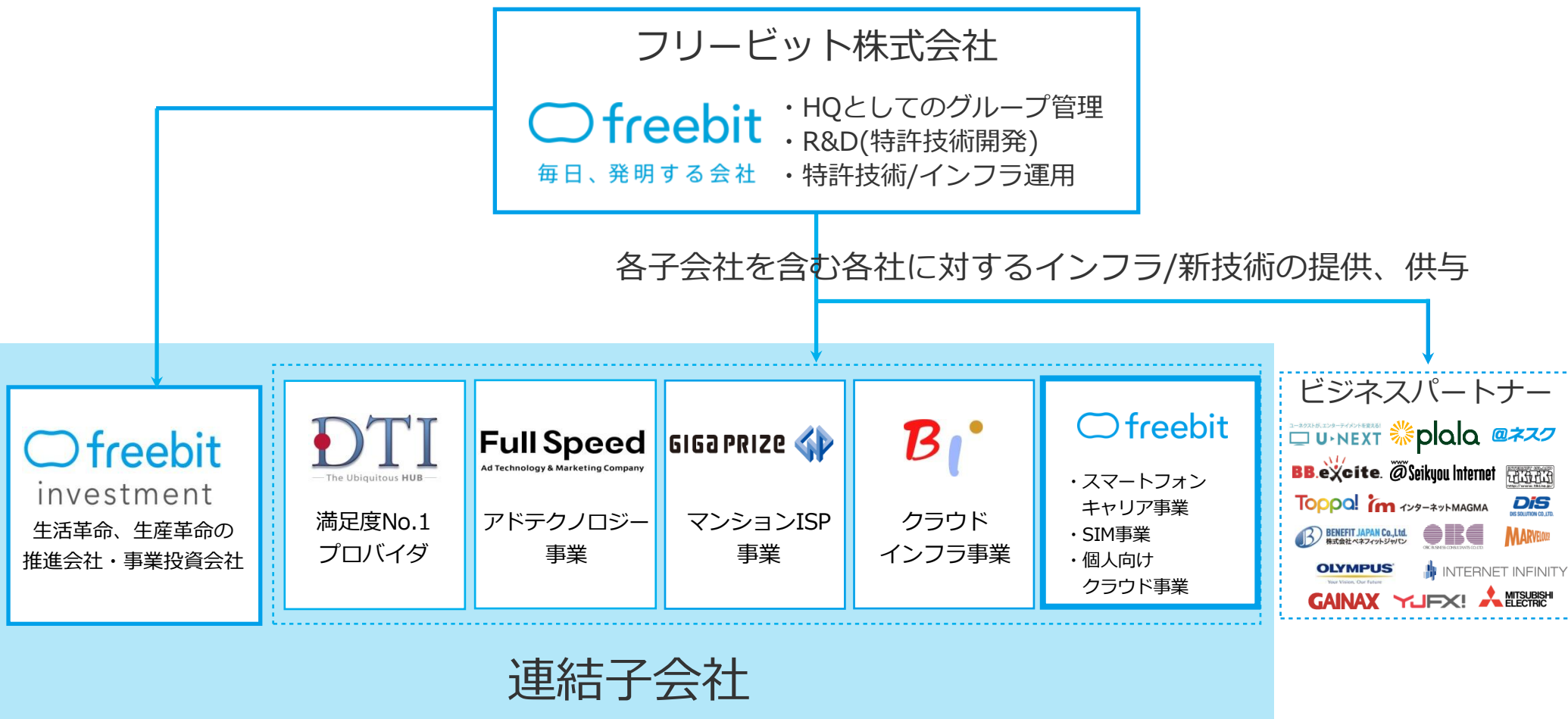
投資総額10億円を基準に新規事業の立ち上げに並行して、
シード投資を中心に国内外の有望なベンチャー企業への投資を積極的に行う

フリービットインベストメント株式会社 概要



事業内容	: 新規事業の企画、スタートアップ投資及びM&A
設立年月日	: 2015年4月1日（予定）
資本金	: 3億円
株主	: フリービット株式会社100%
代表者	: 代表取締役社長 清水高

フリービットグループ新体制図



2/18 発表

CCCグループとの提携

CCCグループとの資本・業務提携

CCC

Culture Convenience Club Co., Ltd.

×

freebit

毎日、発明する会社

合併会社

トーンモバイル株式会社

FB 49%出資

CCC 51%出資

新モバイル事業の共同展開

フリービット本体へ

総額 **29億円** 増資

発行株式数 300万株

CCCグループとの資本・業務提携

CCC

Culture Convenience Club Co., Ltd.



 **freebit**

毎日、発明する会社

合併会社

トーンモバイル株式会社

FB 49%出資

CCC 51%出資

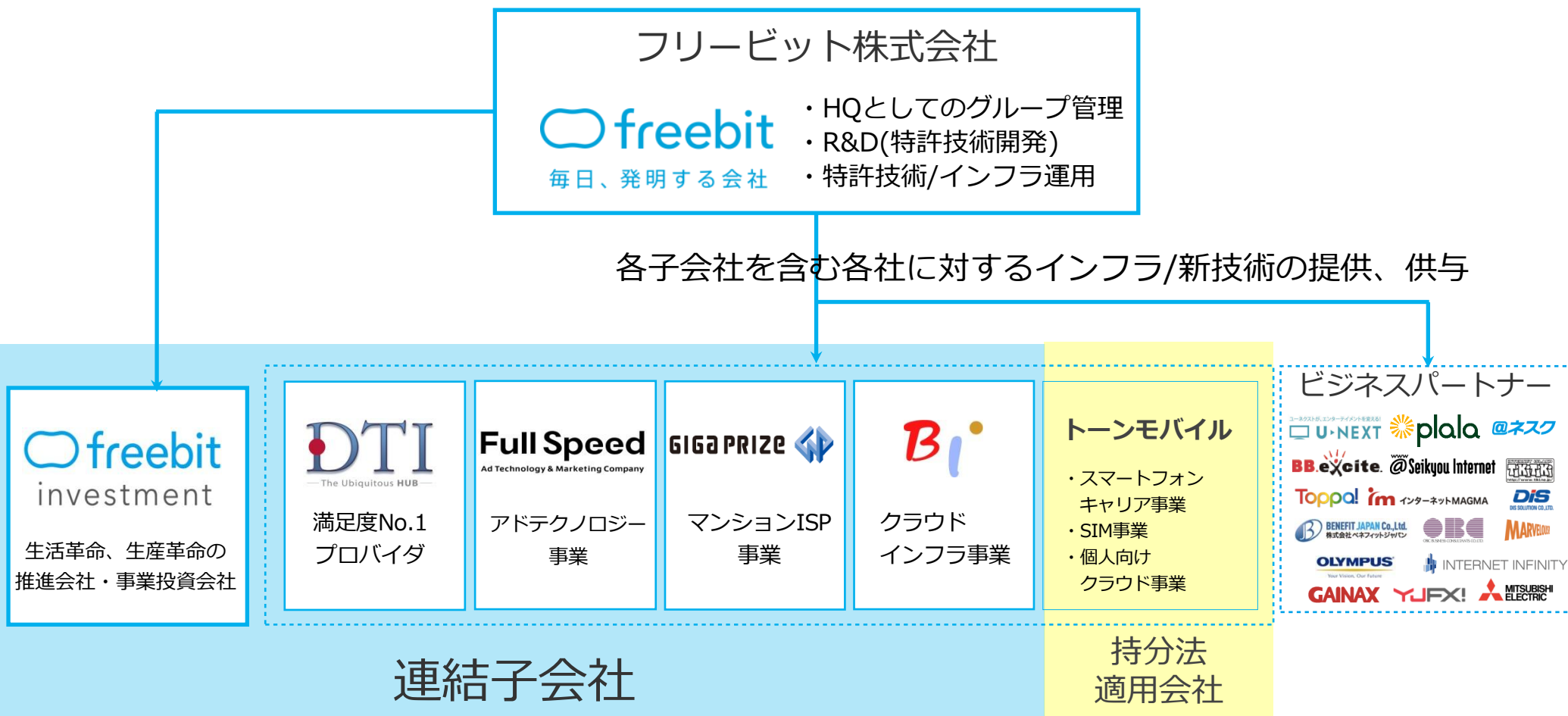
新モバイル事業の共同展開

フリービット本体へ

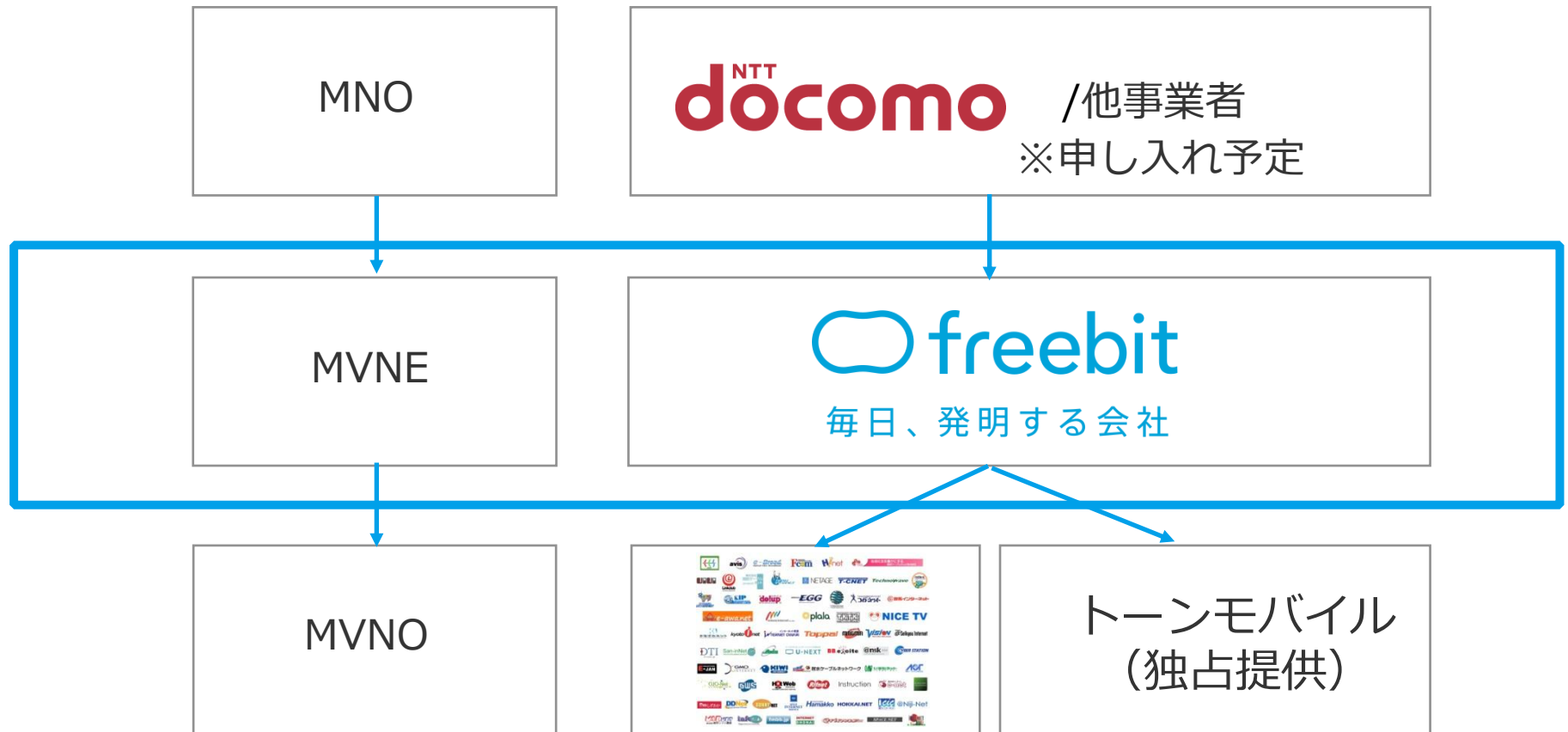
総額 **29億円** 増資

発行株式数 300万株

フリービットグループ新体制図



フリービットの事業領域



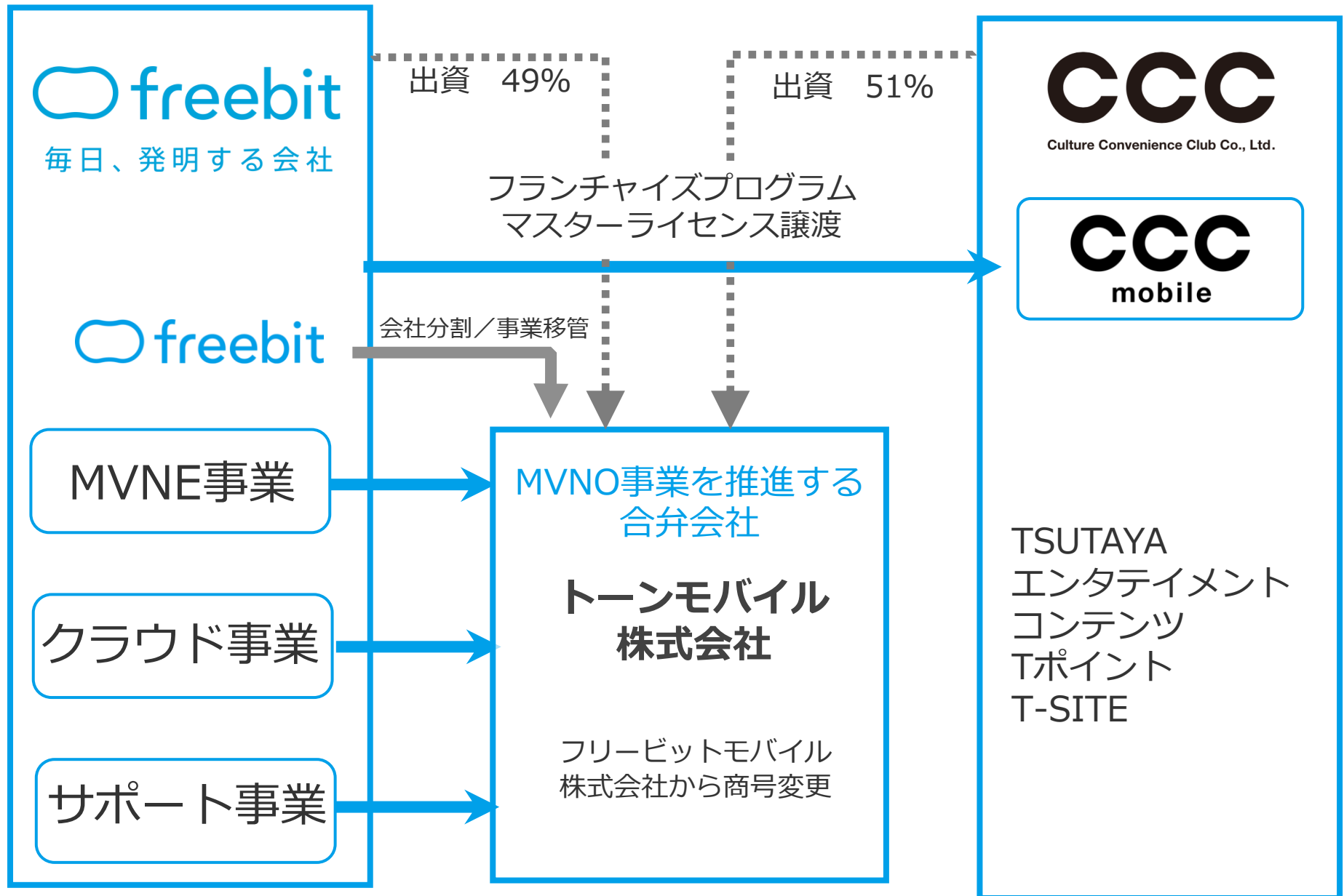
トーンモバイルに対する回線・ネットワーク・ハードウェアの
独占提供の他、MVNO各社へも拡販

2/19 CCCとの共同記者会見

新役員体制とその役割

新役職	氏名	役割
代表取締役会長	石田 宏樹	長期戦略、先端技術開発 (R&D)、ブランディング
代表取締役社長	田中 伸明	フリービット本体の事業運営及び経営全般
取締役	清水 高	グループ会社を含む経営管理全般

モバイル事業における業務提携範囲



フリービット創業以来の事業規模拡大の機会

モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での
企画・営業力強化

トーンモバイルという大規模なMVNOへの回線・ネットワーク・
ハードウェアの独占提供によるMVNEとしての事業拡大

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

フリービット創業以来の事業規模拡大の機会

モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での
企画・営業力強化

トーンモバイルという大規模なMVNOへの回線・ネットワーク・
ハードウェアの独占提供によるMVNEとしての事業拡大

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での 企画・営業力強化

 freebit

毎日、発明する会社



Culture Convenience Club Co., Ltd.

MVNO事業を推進する合併会社

49%出資



トーンモバイル株式会社



51%出資

FCプログラム



マーケティング

CCCグループ

技術／商品開発



freebit mobileの事業ノウハウを、TSUTAYA、エンタテインメント、コンテンツ、Tポイント、T-SITE等のカルチュアインフラへ融合

フリービット創業以来の事業規模拡大の機会

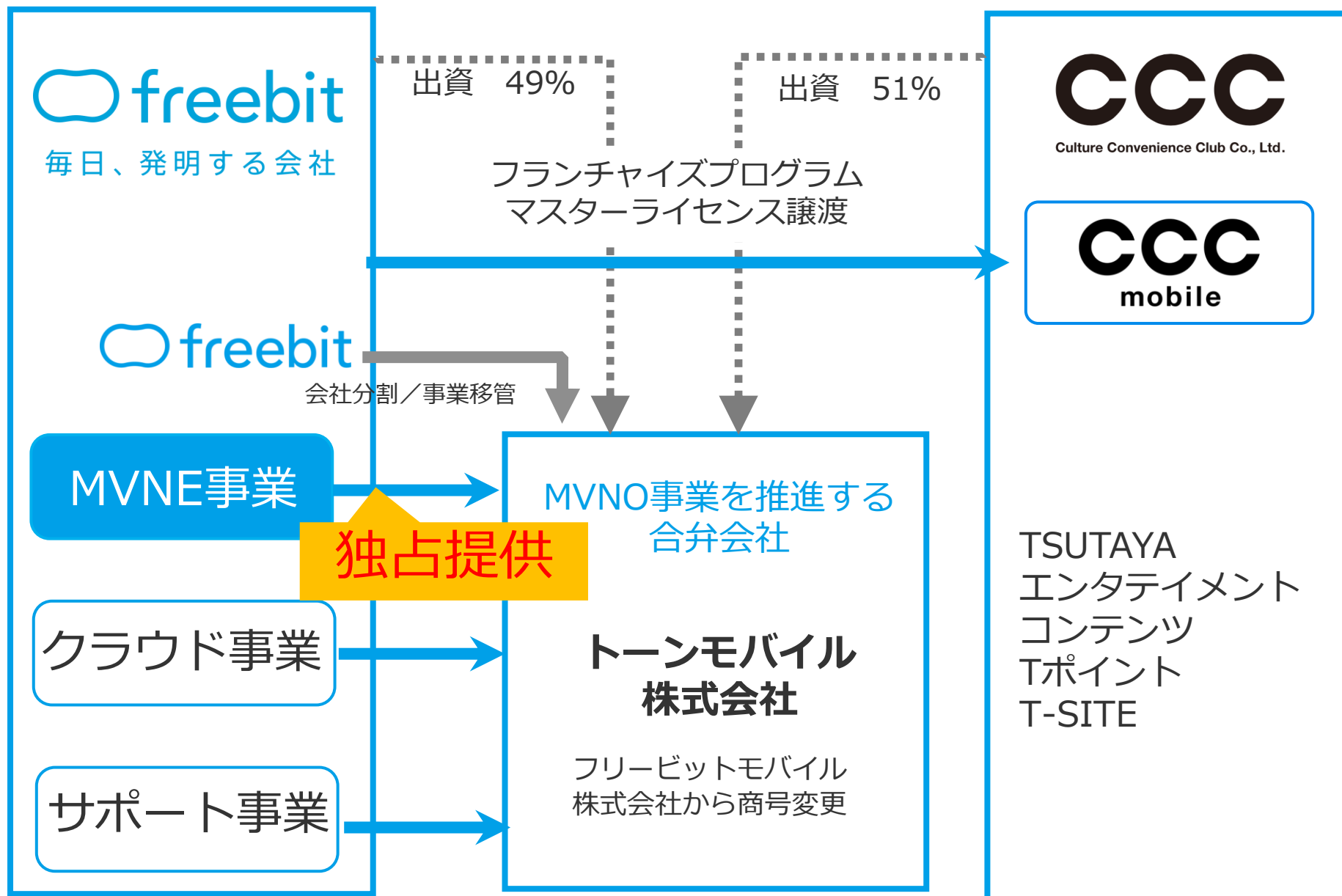
モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での
企画・営業力強化

トーンモバイルという大規模なMVNOへの回線・ネットワーク・
ハードウェアの独占提供によるMVNEとしての事業拡大

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

トーンモバイルという大規模なMVNOに対し、回線・ネットワーク・ハードウェアを独占提供。MVNE事業を大幅拡大



フリービット創業以来の事業規模拡大の機会

モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での
企画・営業力強化

トーンモバイルという大規模なMVNOへの回線・ネットワーク・
ハードウェアの独占提供によるMVNEとしての事業拡大

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減



広告宣伝/ブランディング/店舗展開等の戦略的投資コストがCCCグループとの提携により大幅に軽減

フリービット創業以来の事業規模拡大の機会

モバイル領域で今後100万ユーザーの獲得を目指す上での
企画・営業力強化

トーンモバイルという大規模なMVNOへの回線・ネットワーク・
ハードウェアの独占提供によるMVNEとしての事業拡大

MVNO事業拡大に掛かる投資コストの軽減

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

CCC

Culture Convenience Club Co., Ltd.

×

freebit

毎日、発明する会社

合併会社

トーンモバイル株式会社

FB 49%出資

CCC 51%出資

新モバイル事業の共同展開

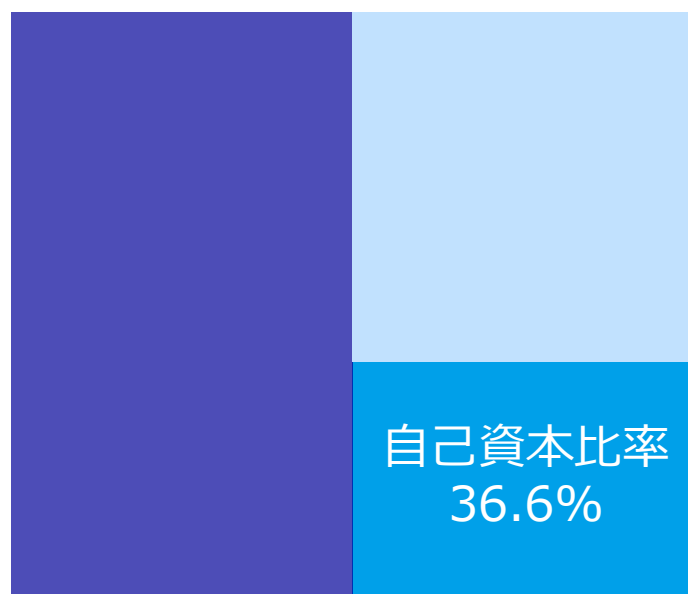
フリービット本体へ

総額 **29億円** 増資

発行株式数 300万株

増資後の自己資本比率

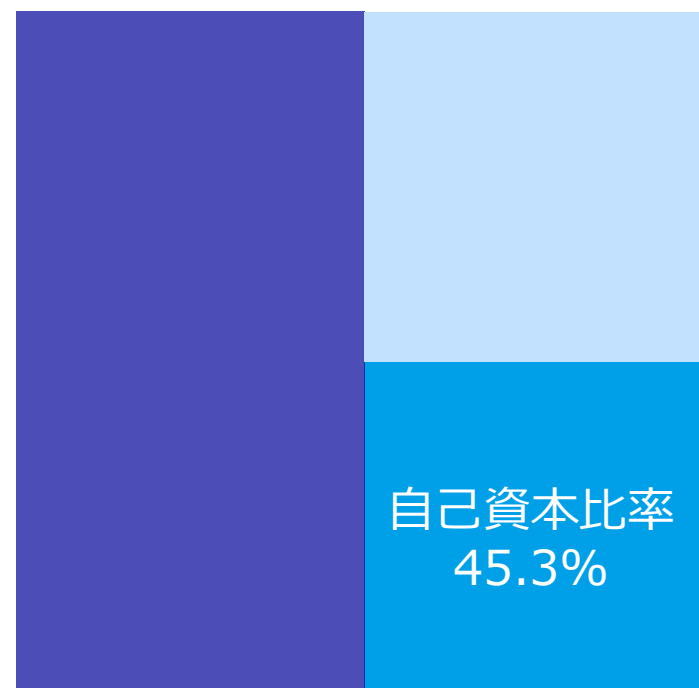
2015年1月末時点



資産の部

負債/純資産の部

増資結果反映後
(1月末換算)



資産の部

負債/純資産の部

CCCグループとの資本提携の結果、自己資本比率は45.3%に向上

インフラ基盤の増強・新規事業企画・技術開発への積極投資

具体的な用途		金額 (百万円)	支出予定時期
事業投資会社「フリービット インベストメント株式会社」の 設立資金及び運転資金	設立資金	600	平成27年3月
	運転資金	400	平成27年4月～ 平成30年4月
MVNE事業拡大に伴う投資	回線ネットワーク 増強のための システム構築	711	平成27年5月～ 平成31年4月
	端末調達資金	1,200	平成27年5月～ 平成30年4月

総額 **29億円**

本日のアジェンダ

1. CCCグループとの提携及び
フリービットグループの体制変更
2. 2015年4月期 第3四半期 連結業績
3. 2015年4月期 第3四半期
セグメント別業績及び事業進捗

2015年4月期 第3四半期
連結業績サマリ

2015年4月期 第3四半期連結業績

(単位:百万円)

	14/04期 第3四半期 累計実績	15/04期 第3四半期 累計実績	前年 同期比	サマリ
売上高	15,382	15,764	+2.5%	モバイル事業及びFSのアドテクノロジー事業の継続的成長により3Q累計で増収
EBITDA	1,721	1,568	△8.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 営業利益が72百万円減少 ● のれん償却額減少とリース債務返済による支出増加により減少
		2,085 ※中期計画での 戦略的投資分除く	+21.2%	
営業利益	908	836	△7.9%	<ul style="list-style-type: none"> ● MVNOPack、SIM販売、VDC及び子会社ギガプライズのマンションインターネットの売上増加に伴う収益は継続的に拡大 ● 戦略的投資を除くと、前年を大きく上回る
		1,353 ※中期計画での 戦略的投資分除く	+48.9%	
経常利益	836	728	△12.9%	営業利益減少等により減
四半期純利益	167	797	+376.2%	フリービットクラウドとDTIの合併による繰延税金資産の計上により大幅超過
一株当り 純利益	8.57	40.79	【+32.22】	

モバイル事業とFS社のアドテクノロジー事業の継続的成長により、3Qも増収を達成
戦略的投資の実行分を除くと、営業利益も大幅増益に

注力事業への戦略的投資

2015年4月期期初計画に基づき、
成長領域であるモバイル事業への戦略的投資の実行

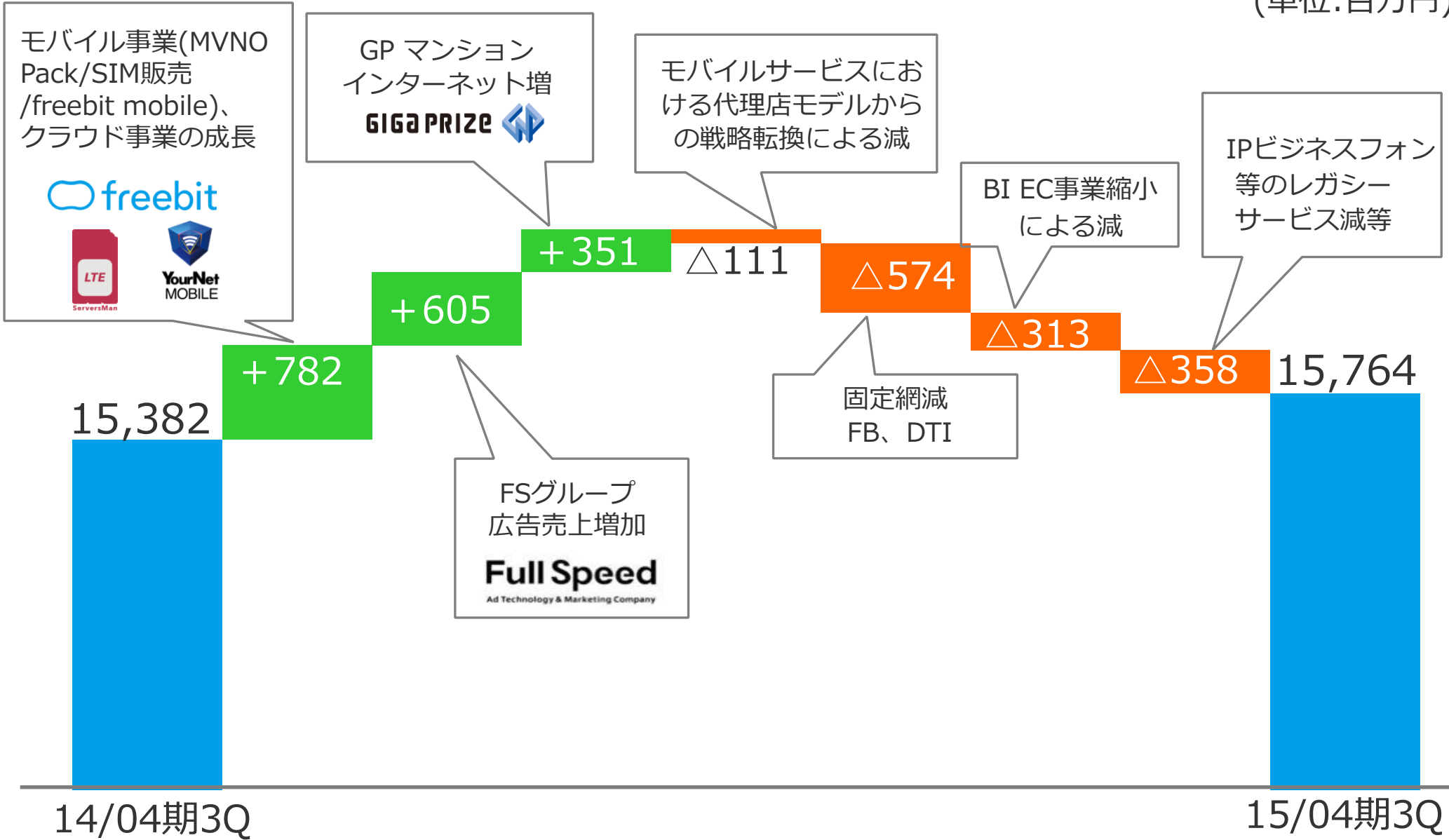
(単位:百万円)

投資分野	項目	計画	3Qまでの実績
freebit mobile 関連	広告宣伝・ブランディング費用	850	516
	店舗展開、STAND量産費用		
NW関連	MVNO、固定網拡大を予定した継続 先行投資、一部コストダウン遅れが発生		

- freebit mobile ATELIER展開地域である福岡、名古屋、東京でのブランド認知向上のための広告宣伝、プロモーションを実施
- 固定網ネットワーク増強における第2弾の投資を実行

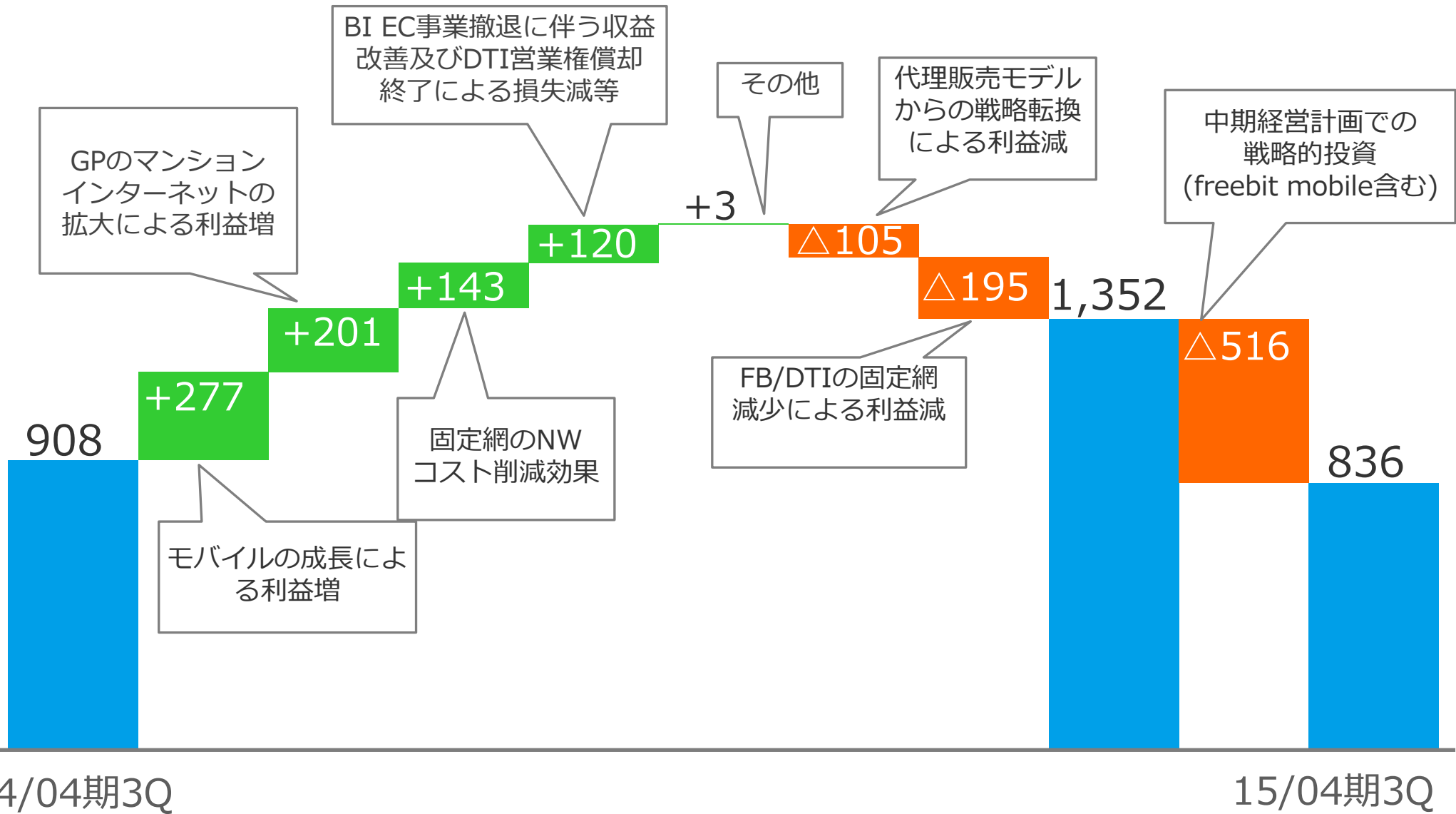
前年同期比差異分析-売上高

(単位:百万円)



重点事業のモバイル及びアドテクノロジー、マンションインターネットは堅調に推移
 固定網とBI の撤退事業及びレガシーサービスの終了による減少分をカバーして前年同期を上回る

前年同期比差異分析-営業利益



モバイルの増加及びマンションインターネットの拡大、固定網のNWコスト削減効果が現れているが中期計画達成に向けた戦略的投資により、前年同期比7.9%減

前年同期比差異分析-経常利益

(単位:百万円)

営業利益差異

前期BI貸倒引当金
戻入れ

その他

836

△71

+25

△38

+19

△43

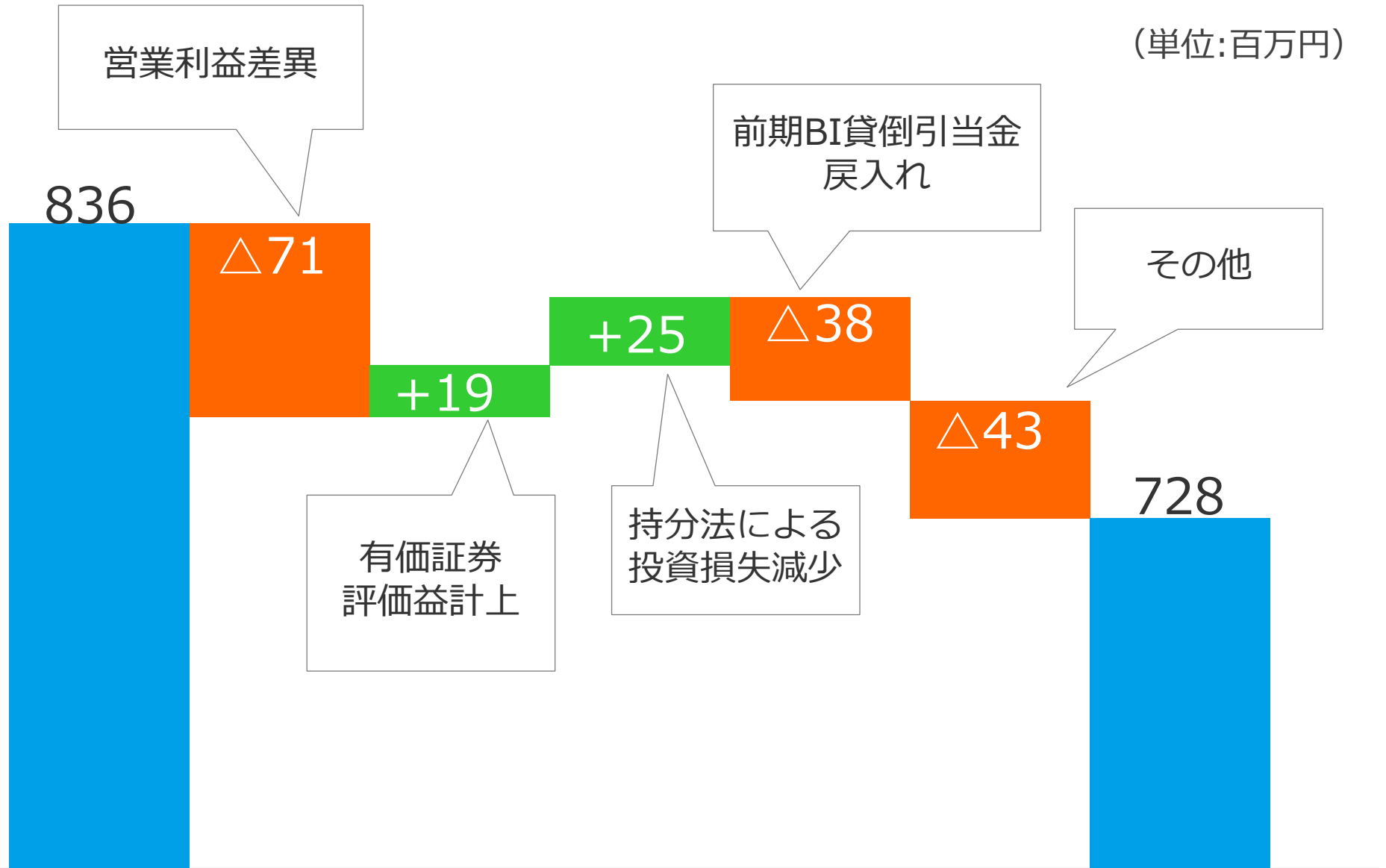
有価証券
評価益計上

持分法による
投資損失減少

728

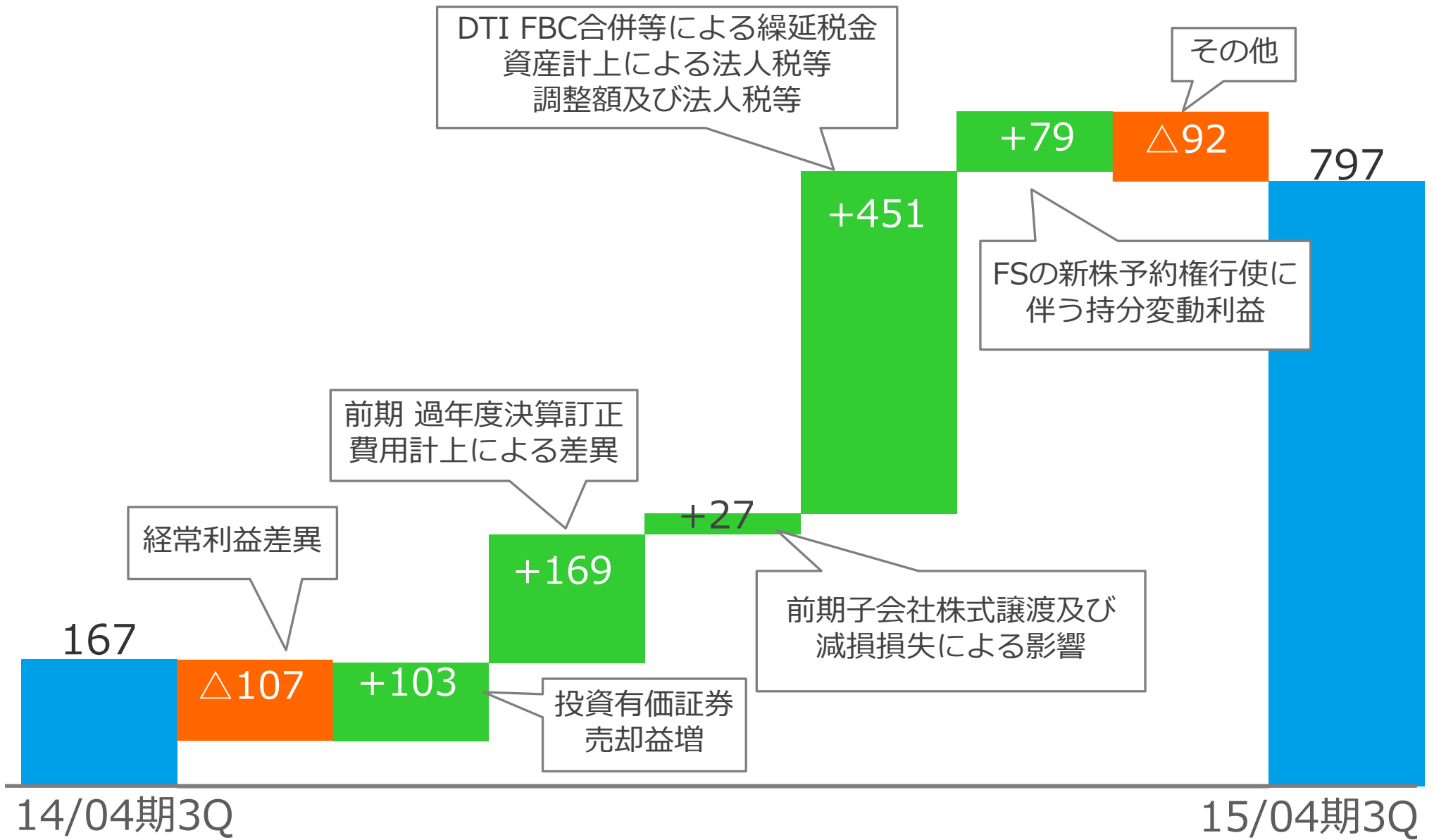
14/04期3Q

15/04期3Q



前年同期比差異分析-当期純利益

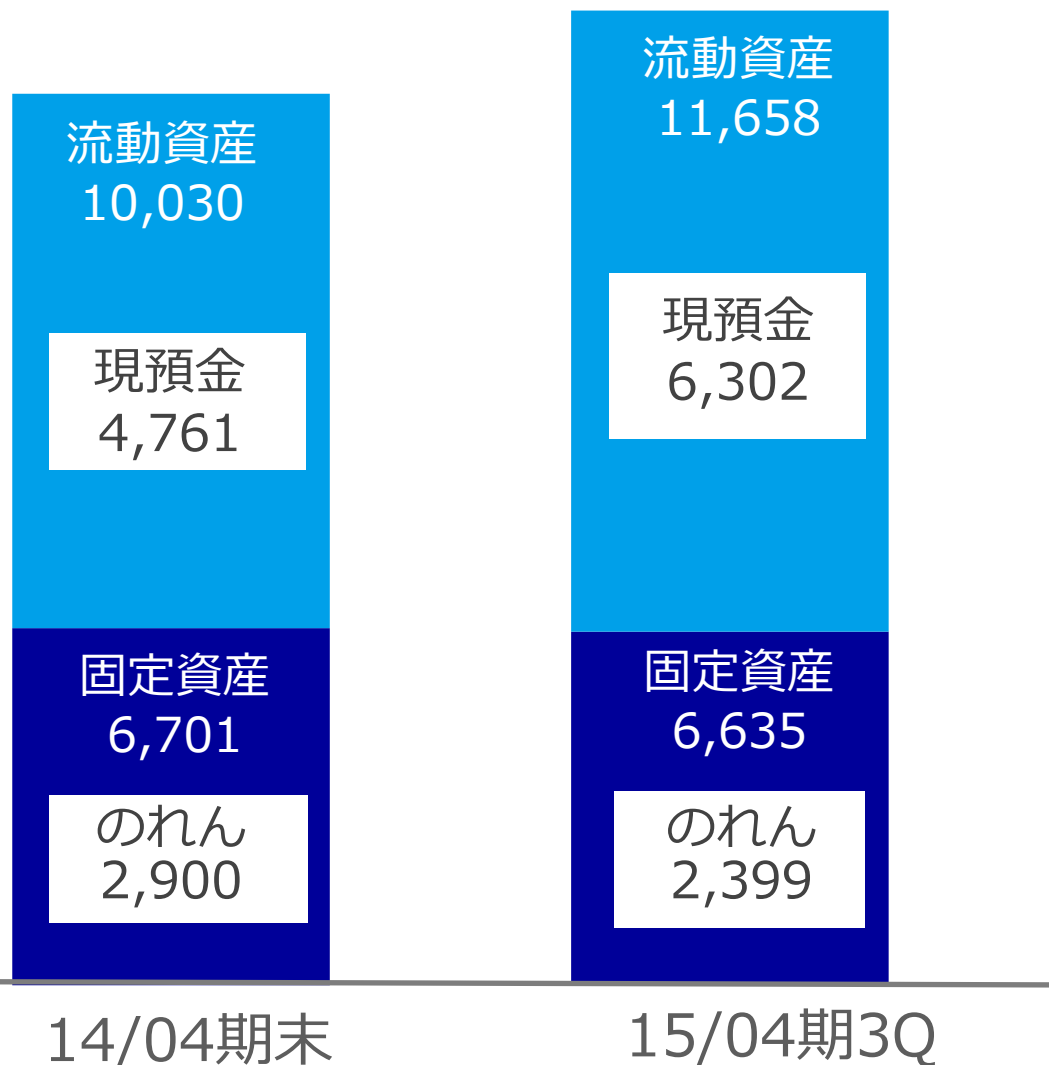
(単位:百万円)



通期業績サマリ BS(抜粋)

連結業績サマリBS（資産の部）の推移

（単位：百万円）



現預金：32.3%増
のれん：17.3%減

2015年4月期 連結業績の進捗について

(単位：百万円)

	第3四半期 累計実績	第3四半期 計画 (参考値)	対第3四半期 計画比	通期予想	対通期 予想進捗
売上高	15,764	16,475	95.7%	23,000	68.5%
営業利益	836	861	97.1%	1,500	55.8%
経常利益	728	763	95.4%	1,350	53.9%
当期純利益	797	333	239.3%	600	132.9%

- ・ 3Q時点において若干計画を下回るものの、最終Qにおけるフリービットグループ各社の見通し及びグループ体制の変更による影響を勘案し、現在精査中
- ・ フリービットクラウドとDTIの合併に伴い増加した繰延税金資産については、グループ再編により変動の可能性あり

本日のアジェンダ

1. CCCグループとの提携及び
フリービットグループの体制変更
2. 2015年4月期 第3四半期 連結業績
3. 2015年4月期 第3四半期
セグメント別業績及び事業進捗

2015年4月期 第3四半期
セグメント別業績及び事業進捗

フリービットグループの事業

Smart Infra 提供事業

次世代インターネット・
ユビキタスインフラ

アドテクノロジーインフラ

クラウドコンピューティング
インフラ

ブロードバンドインフラ

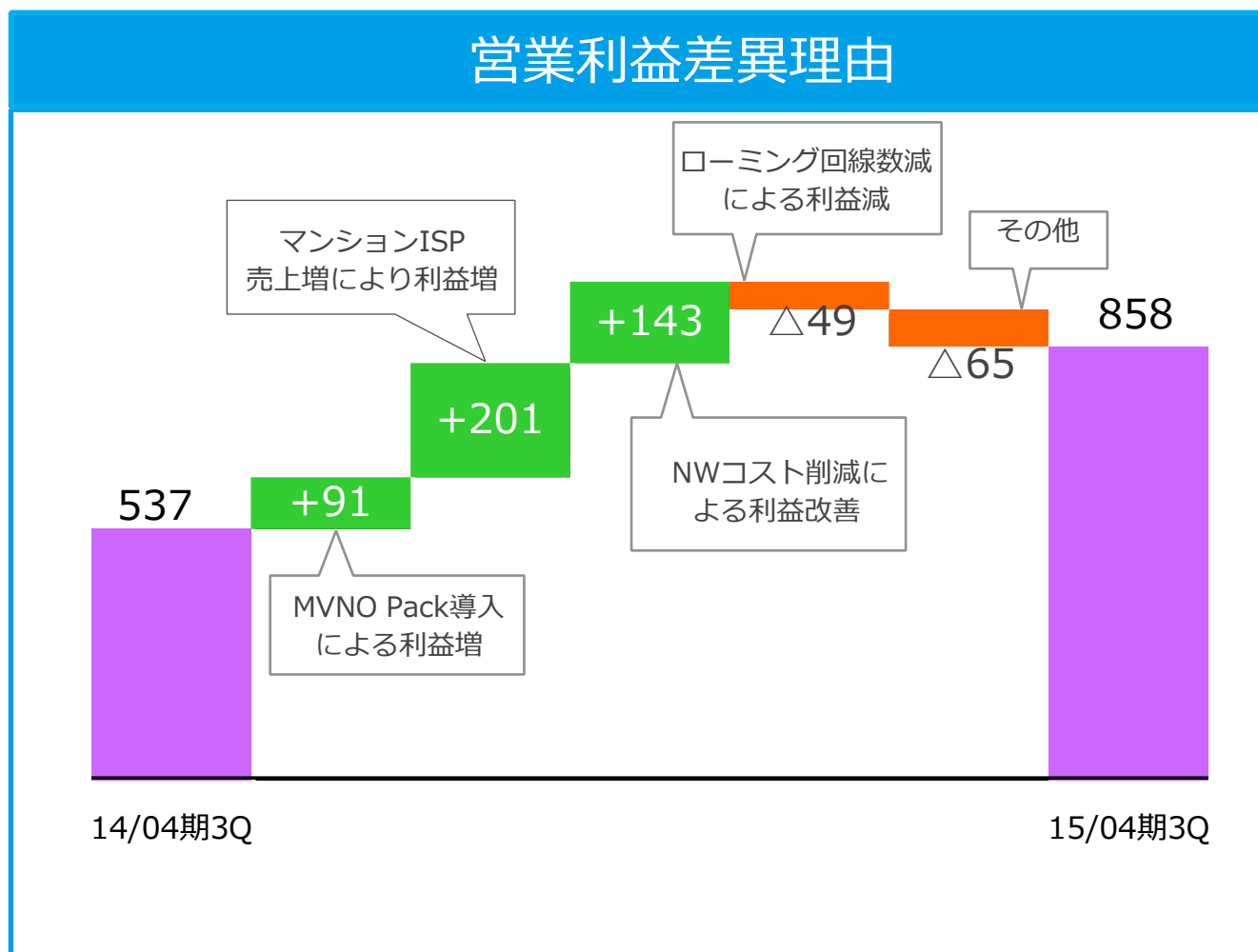
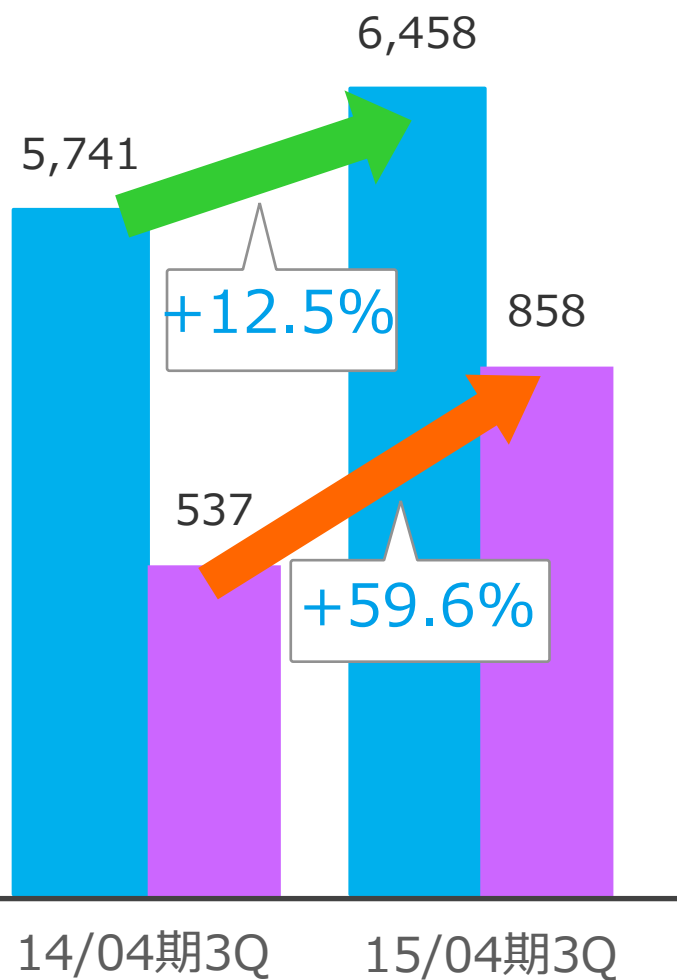
B2C
(DTI)

その他

BB インフラ 前年同期比

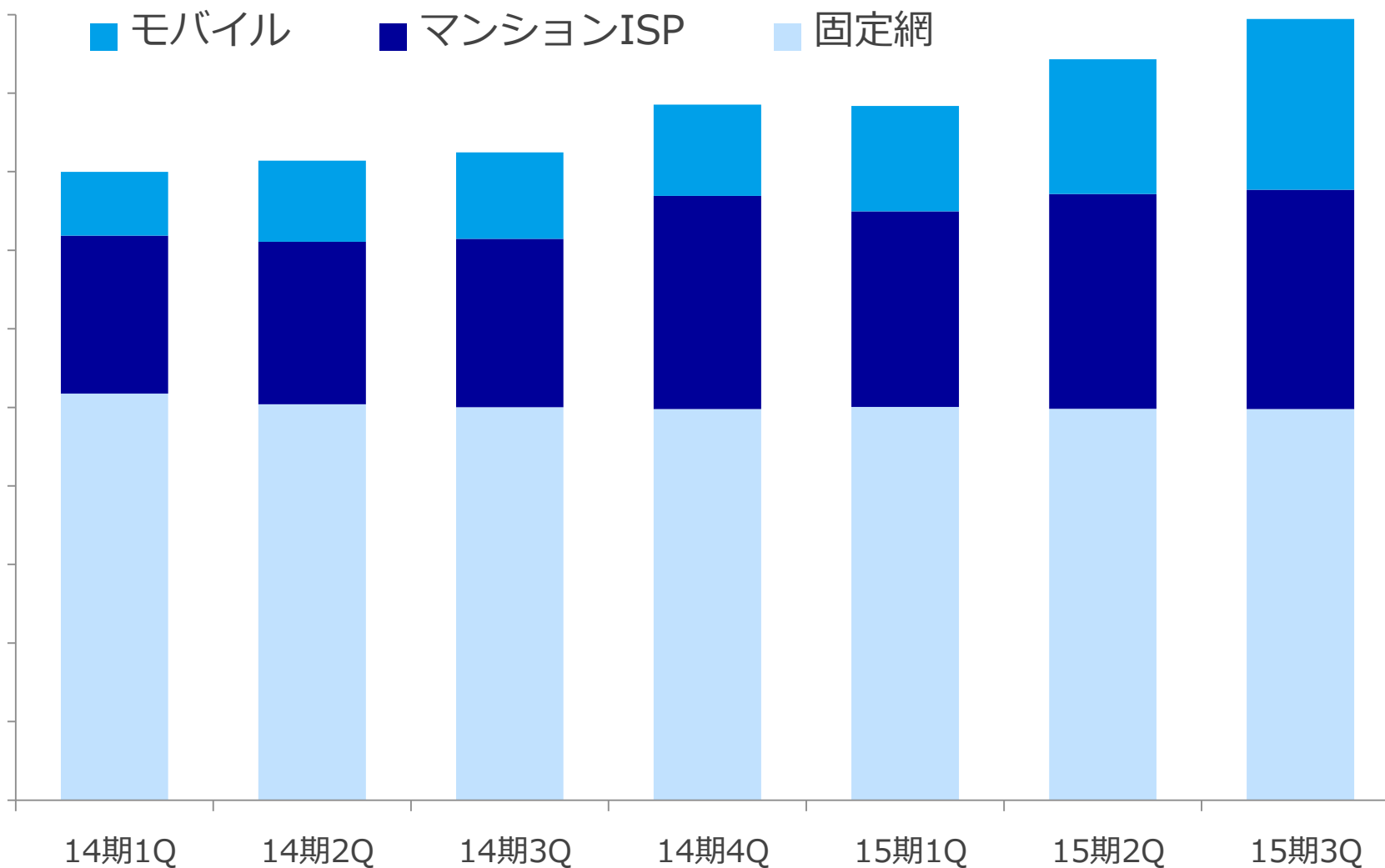
■ 売上高
■ 営業利益

(単位:百万円)



BBインフラはMVNO Packの導入が順調に進み、NWコスト削減効果も寄与

BBインフラ 主要事業売上高推移

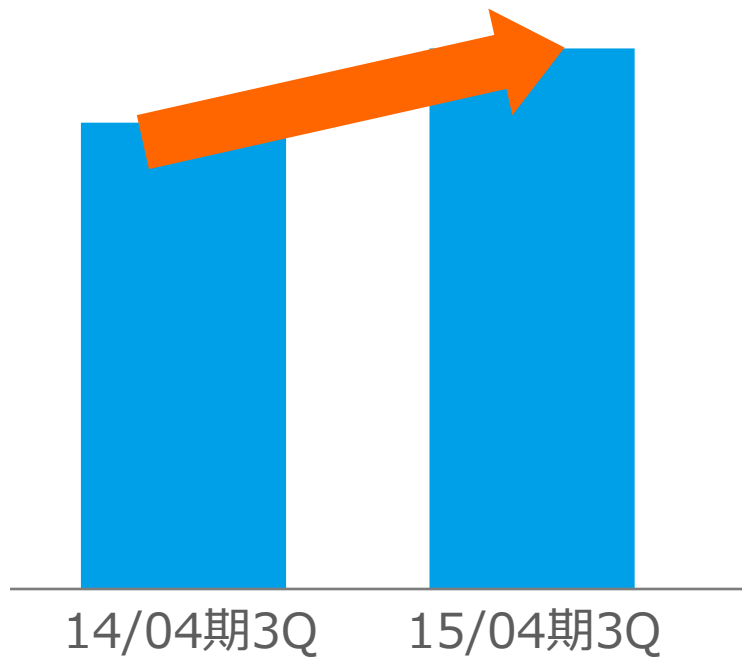


モバイルは前年四半期比+87.2%、前四半期比+26.7%と順調に拡大
マンション・固定網も堅調に推移

BBインフラ アカウント数推移

固定回線

+5.9%

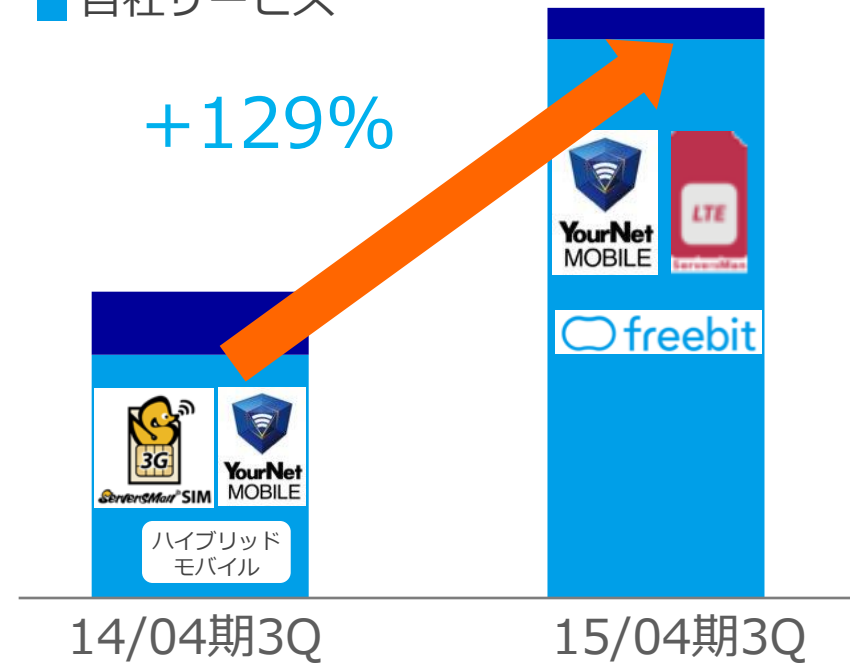


MVNO



- 代理店販売型
- 自社サービス

+129%



固定回線はマンションISPの増加により純増
モバイルはMVNO Packが順調に推移し、アカウント数は大幅に増加

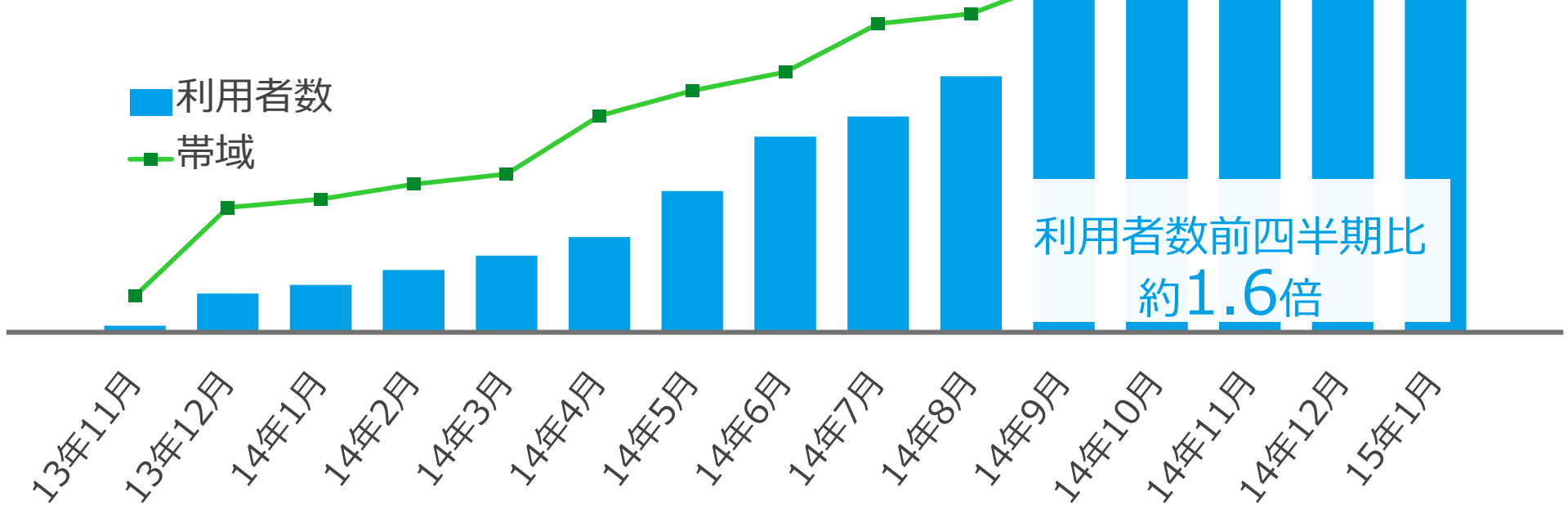
MVNO Pack 利用者数推移

「YourNet MVNO Pack」導入



東芝(M2Mソリューション)

他、通信事業者系等の導入により、
利用者数拡大



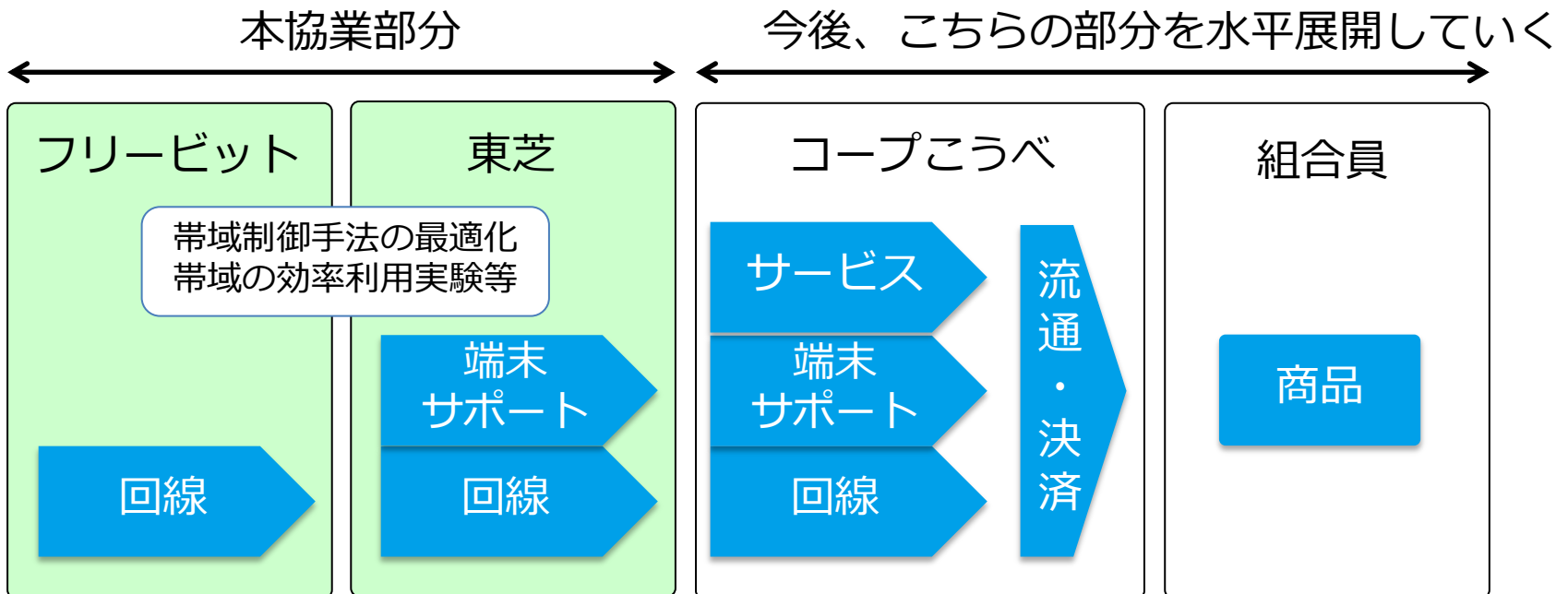
「YourNet MVNO Pack」 導入事例

株式会社東芝パーソナル&クライアントソリューション社との協業成果

2014年2月より東芝に対し「YourNet MVNO Pack」を提供。同社による継続的な実証実験の結果、生活協同組合コープこうべの買い物支援サービス「テレビめーむ」にて3月下旬より開始予定

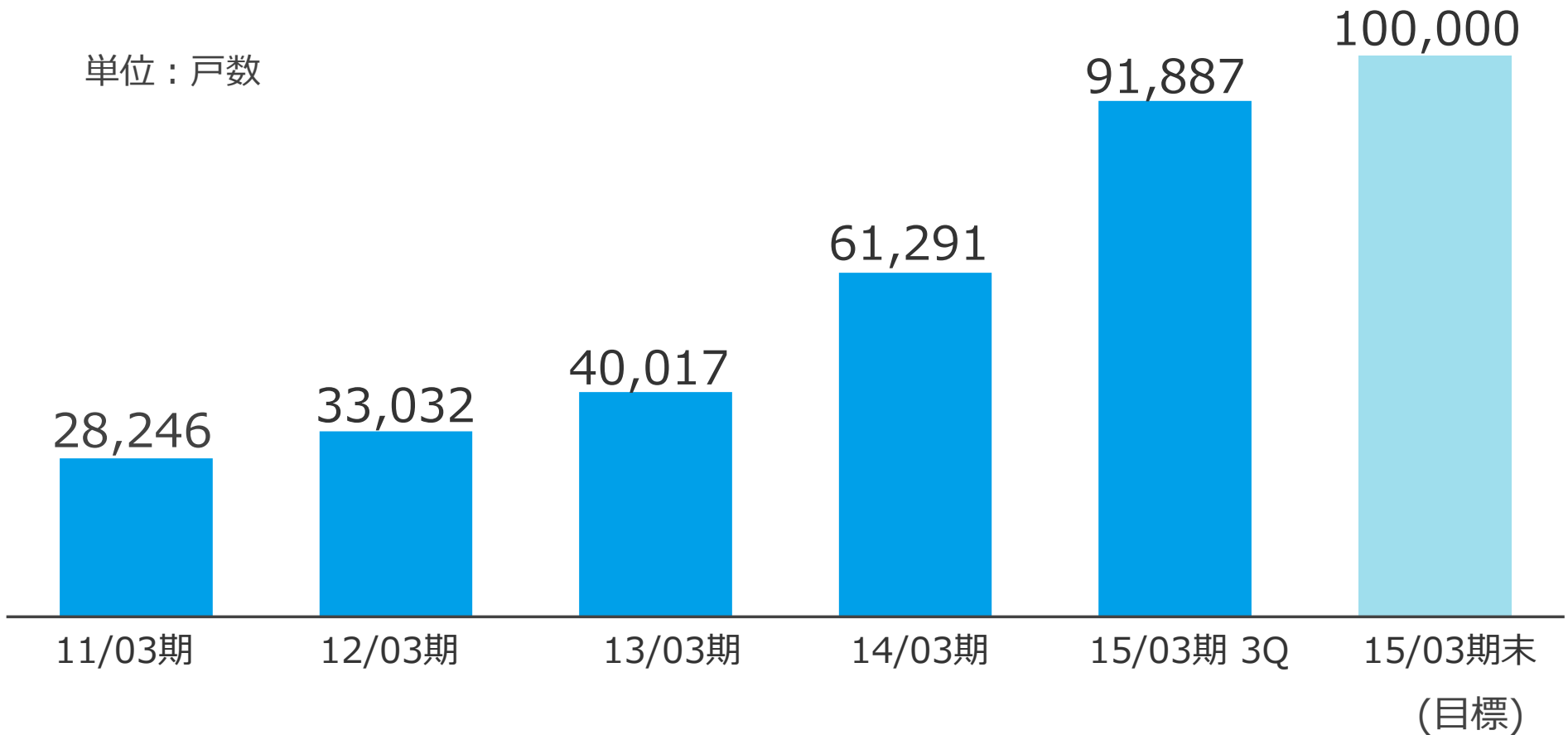
「テレビめーむ」

東芝が開発した専用の通信端末をテレビに接続し、テレビ画面上に表示した商品カタログを見ながら、リモコンや音声で簡単に注文などができる買い物支援サービス



集合住宅向けISP導入実績

単位：戸数



大手住宅総合メーカーとの提携等により、今期10万戸導入を目指す

フリービットグループの事業

Smart Infra 提供事業

次世代インターネット・
ユビキタスインフラ

アドテクノロジーインフラ

クラウドコンピューティング
インフラ

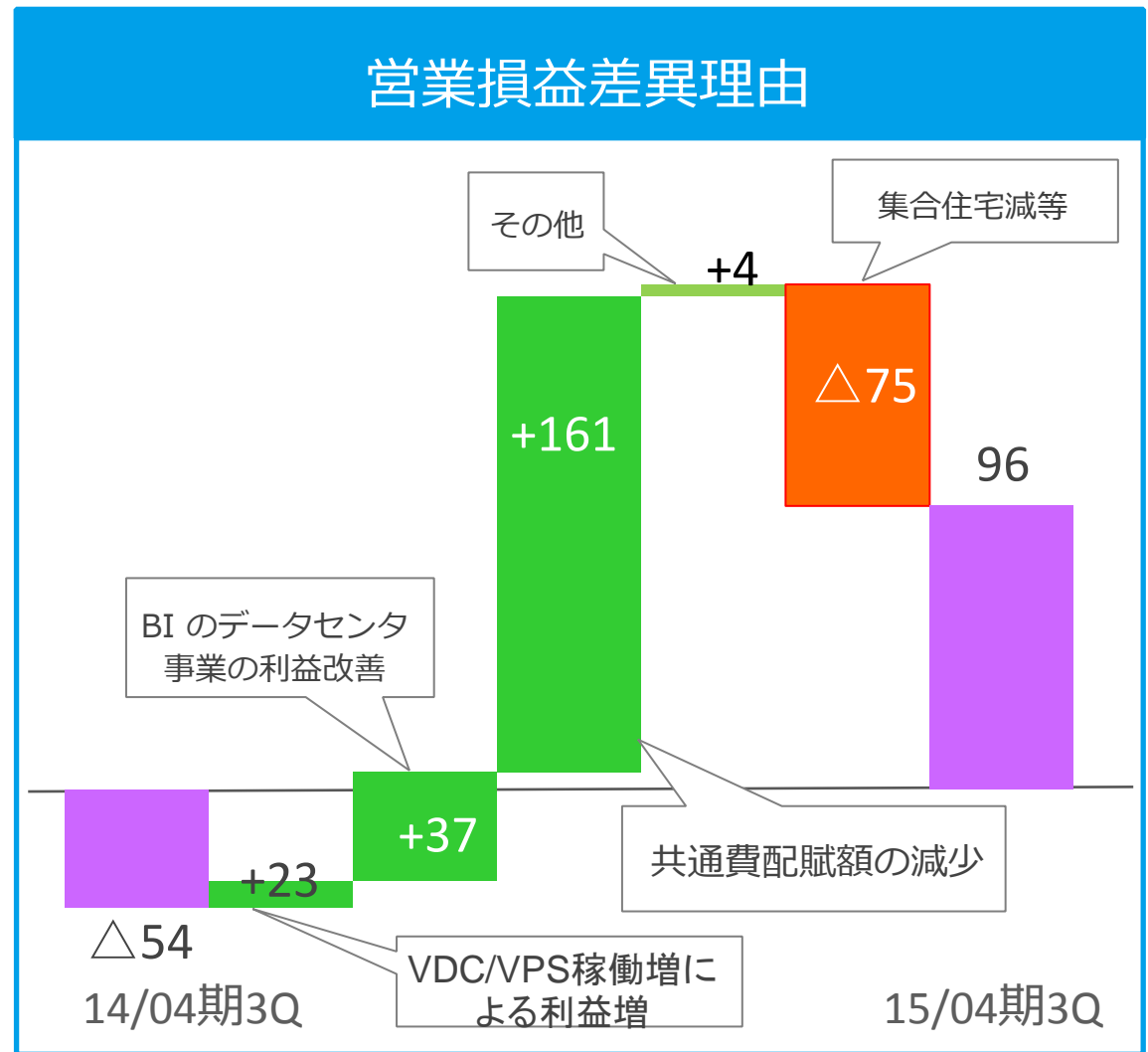
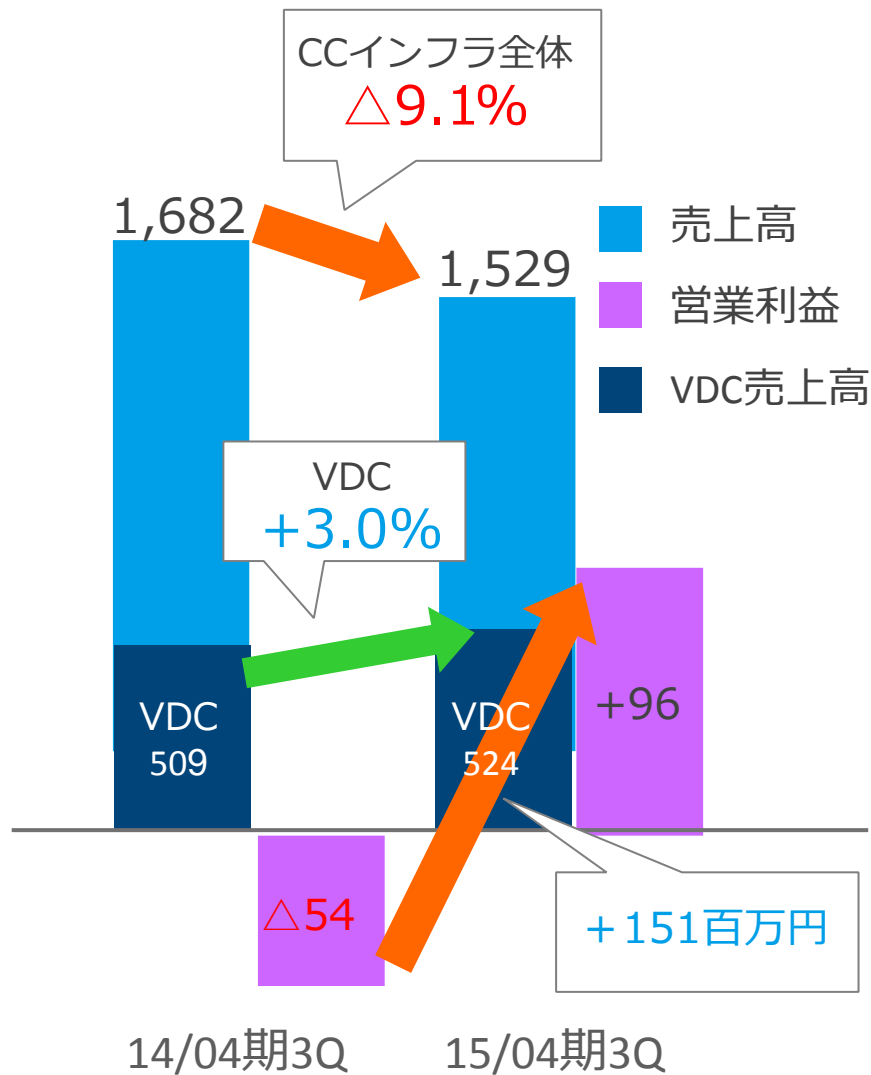
ブロードバンドインフラ

B2C
(DTI)

その他

CCインフラ 前年同期比

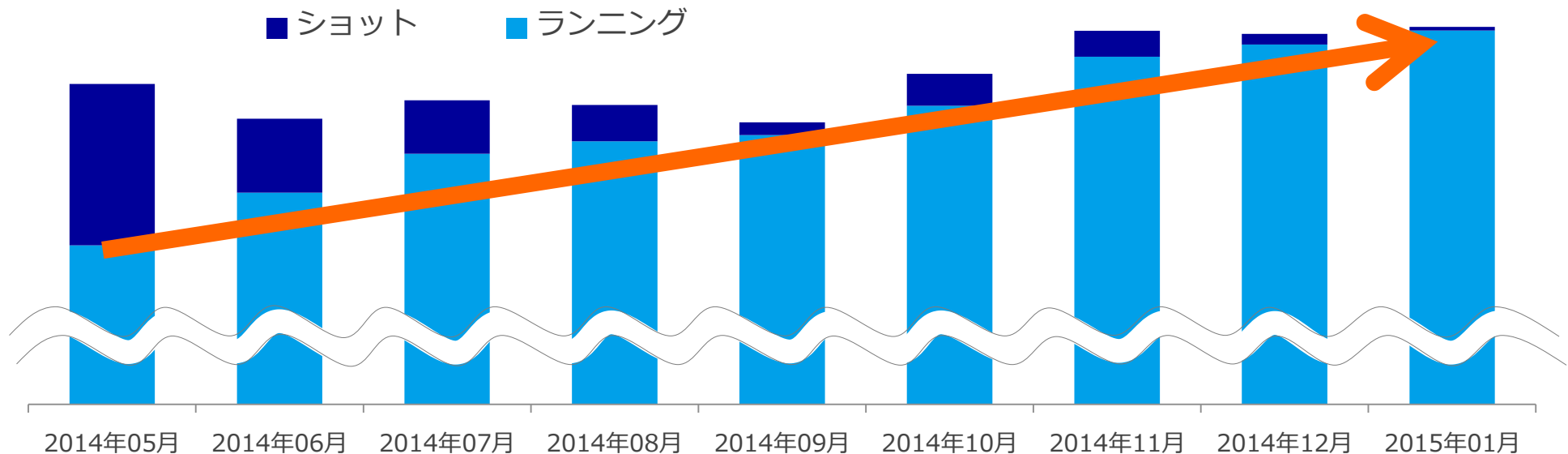
(単位:百万円)



レガシーインフラは減少するものの
コスト構造の見直し及び、体制面の整備が完了し黒字化を達成

CCインフラ事業概況-VDCの進捗

VDC利用顧客(一部)



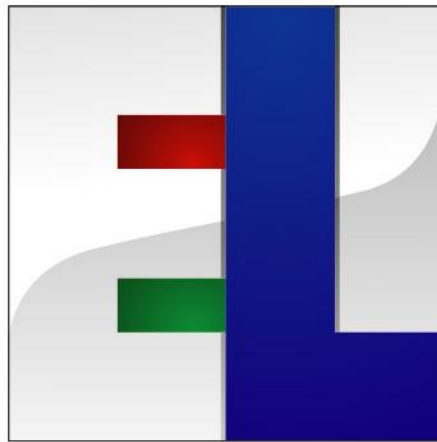
既存顧客の深堀により、継続売上が順調に増加

近日発表

フリービットが誇る特許技術“Emotion Link”
を応用したSDNソリューションの大型案件を受注

堅牢なセキュリティを保持するソリューションにより、
大量の顧客情報管理を強化

～まもなくサービス提供開始予定～



Emotion Link®

フリービットグループの事業

Smart Infra 提供事業

次世代インターネット・
ユビキタスインフラ

アドテクノロジーインフラ

クラウドコンピューティング
インフラ

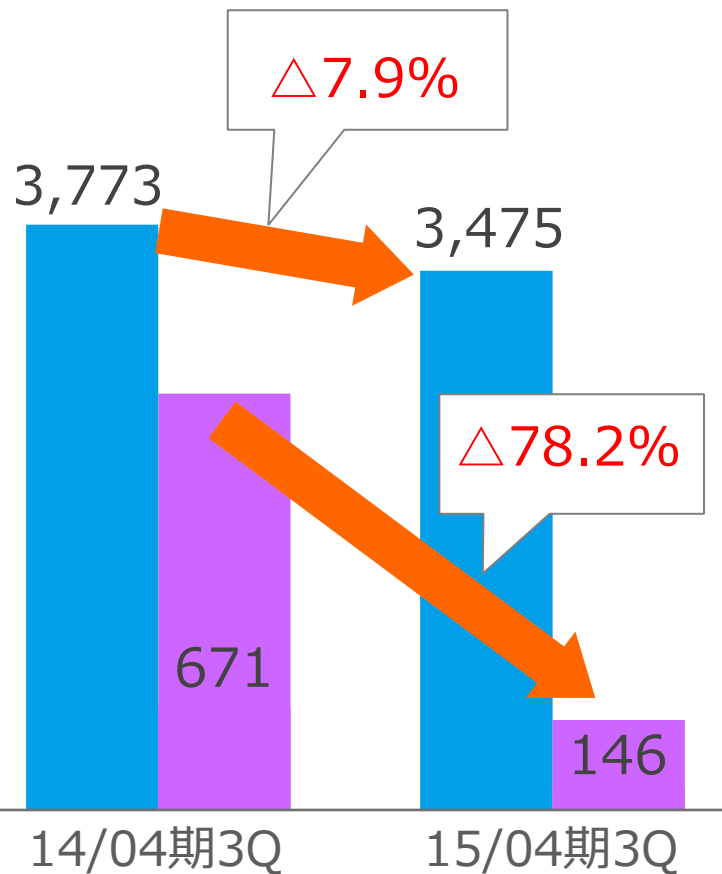
ブロードバンドインフラ

B2C
(DTI)

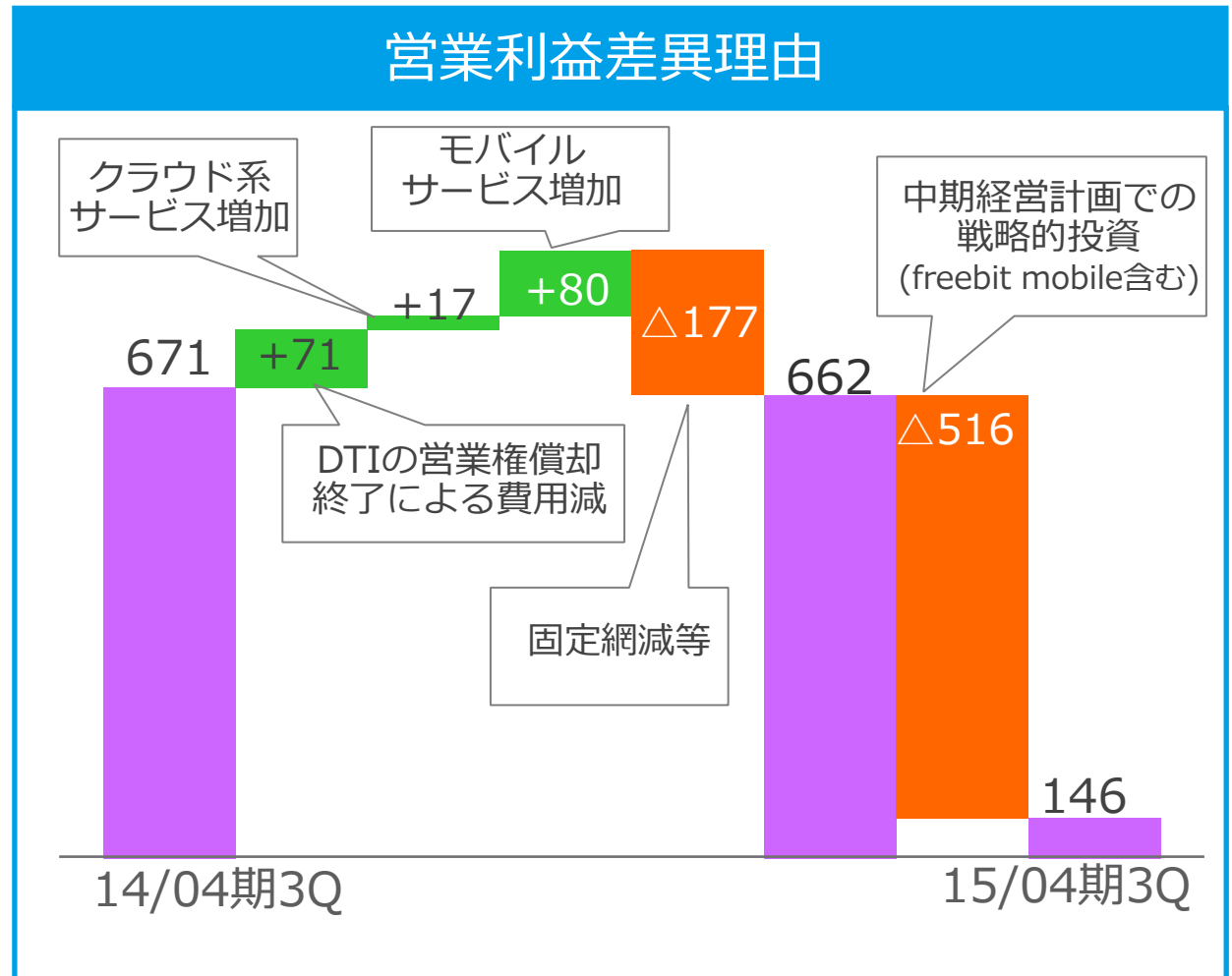
その他

B2C(DTI) 前年同期比

(単位:百万円)



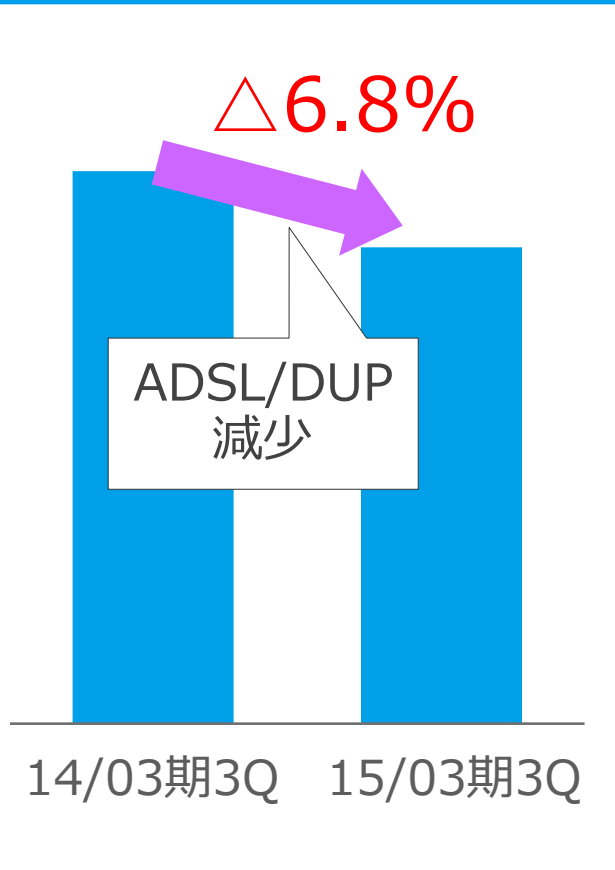
■ 売上高
■ 営業利益



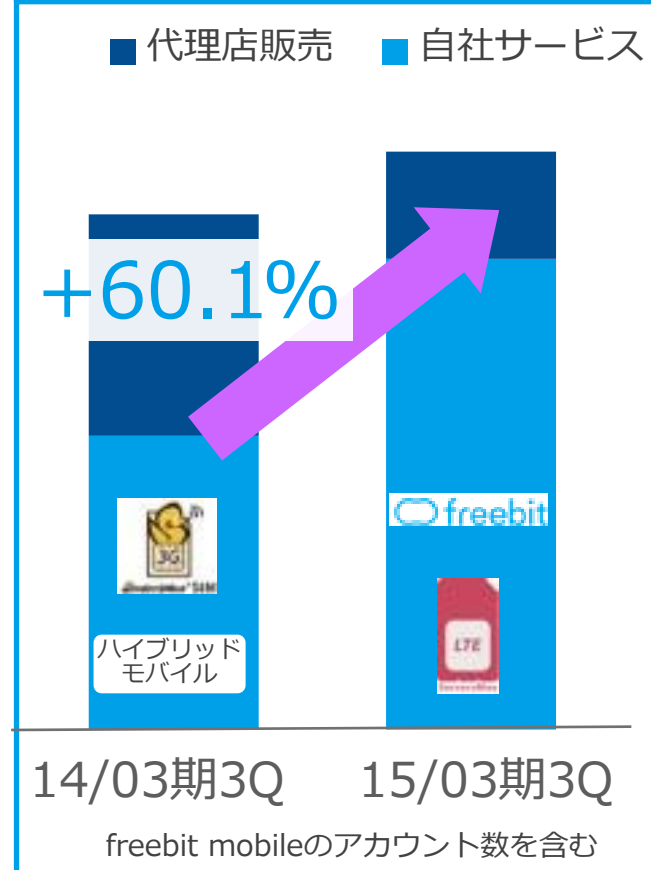
重点戦略であるモバイル事業は順調に推移しているが、固定網のインセンティブの減収により売上高は前年同期比7.9%減
中期経営計画での戦略的投資は計画どおり実行

DTIアカウント数推移

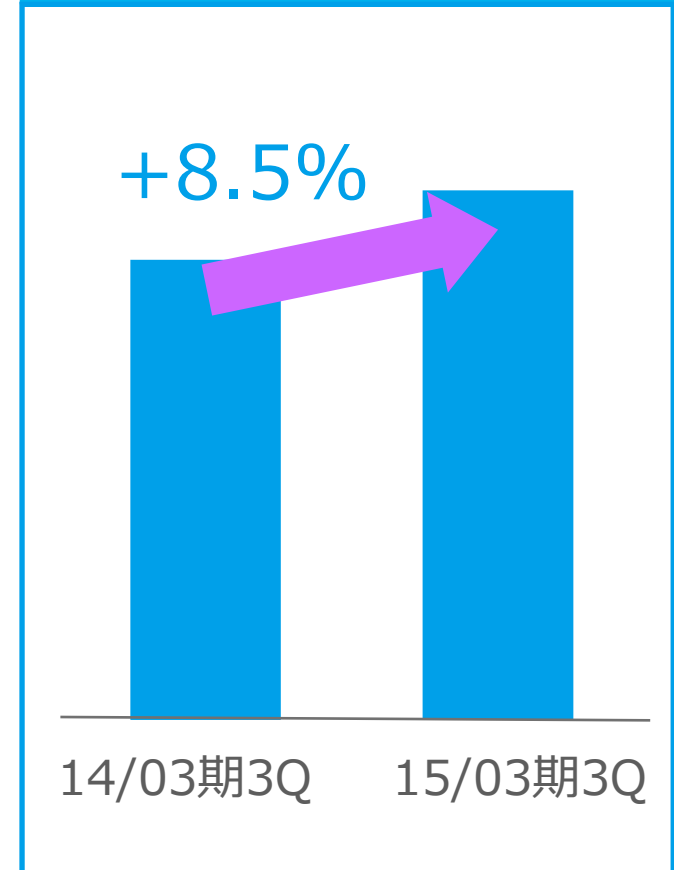
固定回線



モバイル



クラウドサービス



固定網からモバイルへのシフトにより、独自NWで提供しているモバイルが増加
上記に伴うServersMan050ユーザやVPSユーザ等も増加

freebit mobileの持分法適用会社化



2015年4月期第4四半期中よりfreebit mobileを持分法適用会社化

2/2発表 NTTの光卸事業に参入

DTIのISP

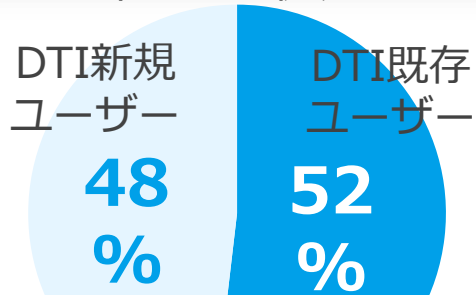
DTIの新しい光回線サービス「DTI 光」

「DTI with ドコモ光」
3/1より提供開始

月額費用

一戸建てにお住まいの方 DTI 光ファミリー	集合住宅にお住まいの方 DTI 光マンション
4,800円 (税抜)	3,600円 (税抜)

申し込み状況



新規ユーザーの拡大中！

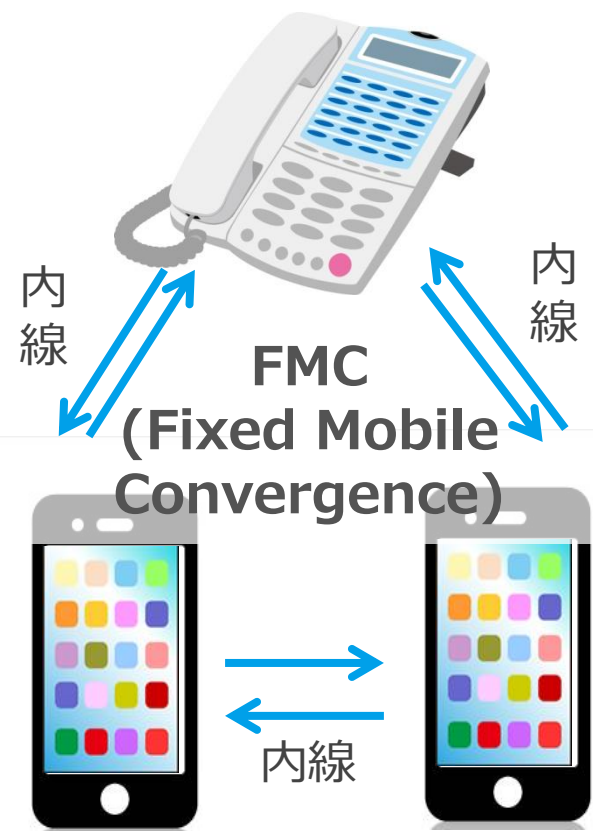
ISP'sISP事業

提携ISPに 順次展開予定



MVNO事業者

当社が開発するスマートフォンの内線化を始めとした場所に固定されない便利な通話サービス



フリービットグループの事業

Smart Infra 提供事業

次世代インターネット・
ユビキタスインフラ

アドテクノロジーインフラ

クラウドコンピューティング
インフラ

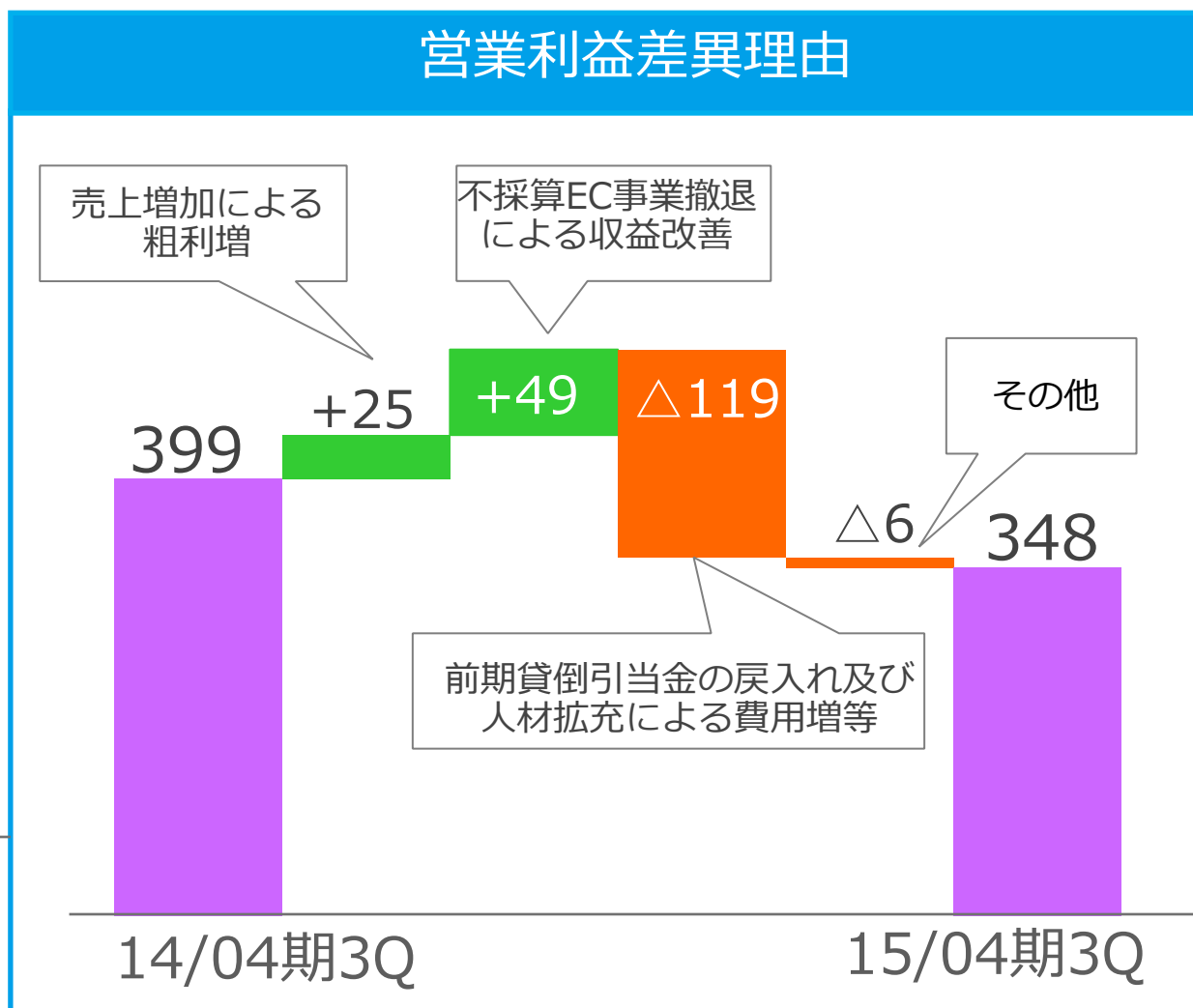
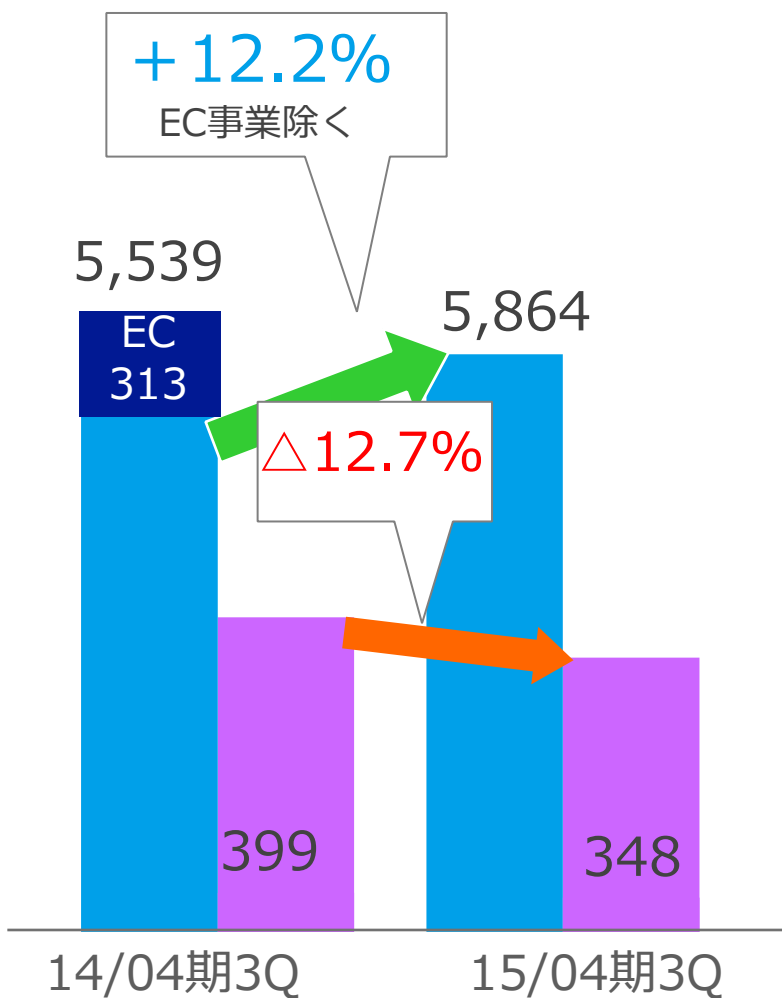
ブロードバンドインフラ

B2C
(DTI)

その他

ATインフラ 前年同期比

(単位:百万円)

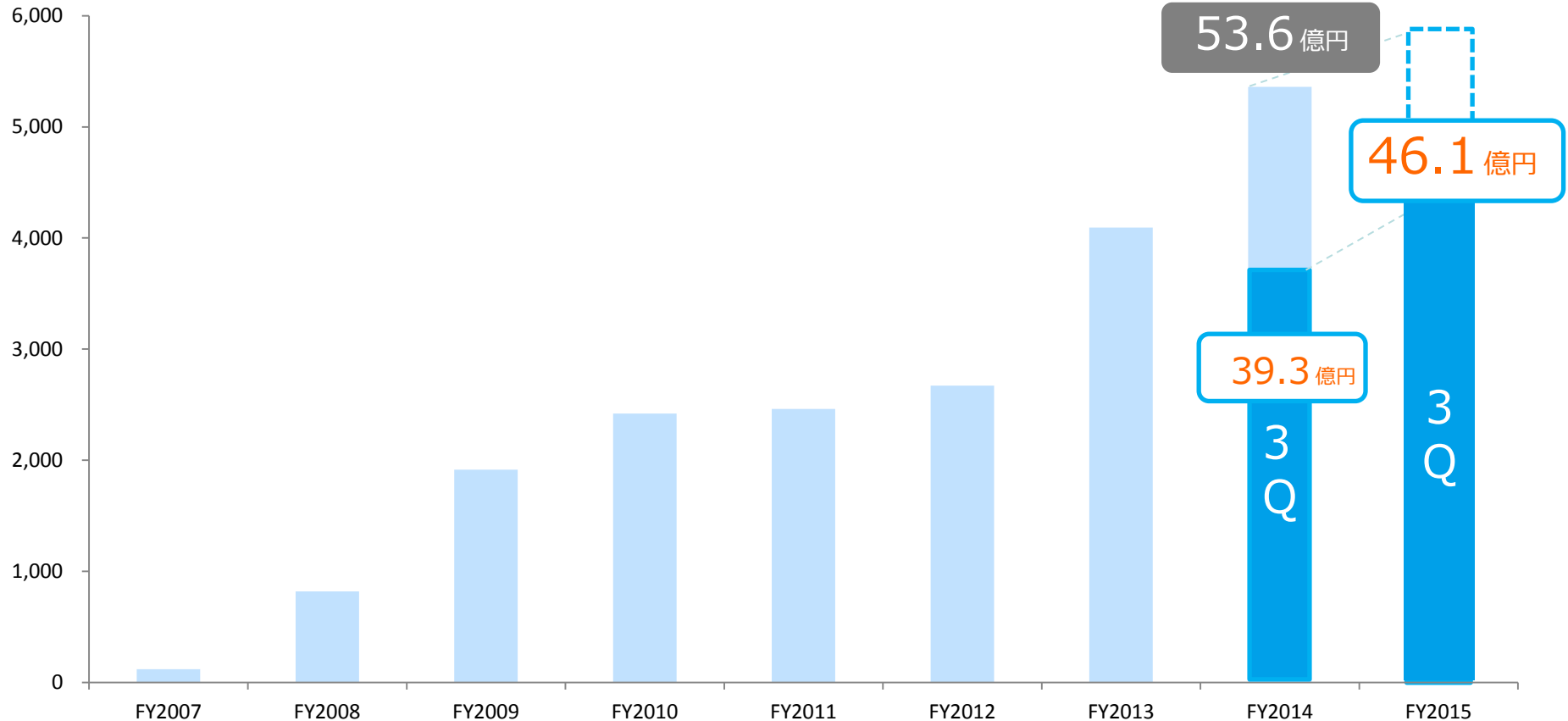


前期貸倒引当金の戻入れ及び一時費用により営業利益減なるも、アドテクノロジー化への転換は順調に進む

アドネットワーク事業の進捗

アドネットワーク事業の売上推移

(百万円)

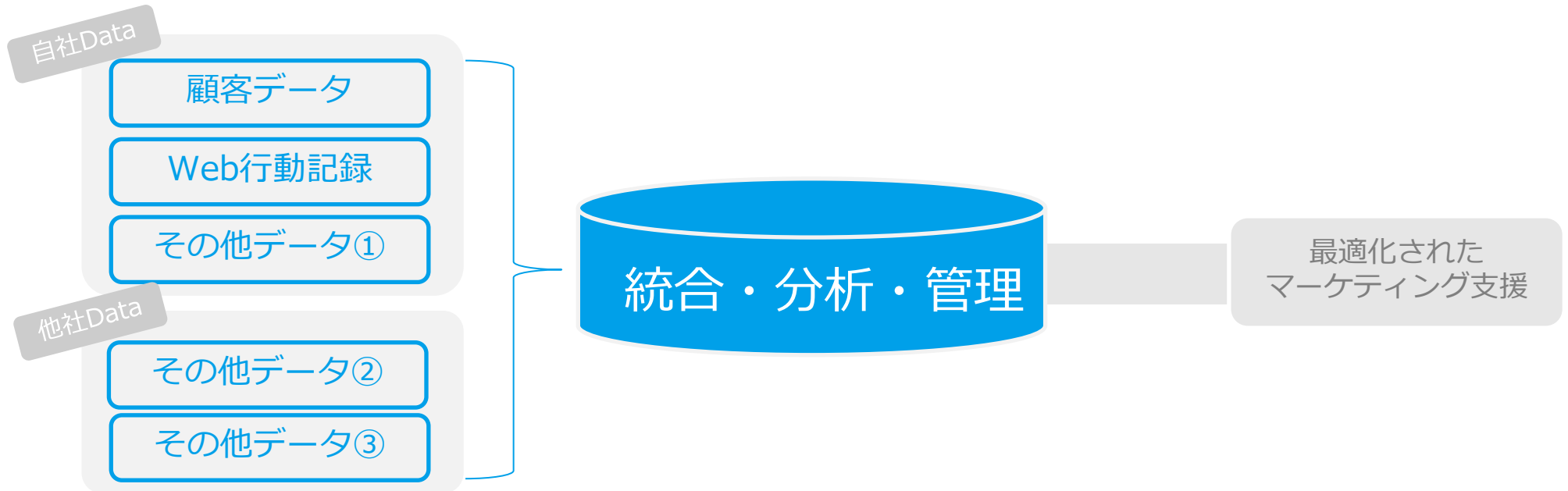


アドネットワーク事業は、前年同期比17.3%増、通期での大幅増収を見込む
収益性が高く今後の成長領域であるアドネットワーク事業の更なる拡大を目指す

プライベートDMPサービス開始

プライベート DMP

顧客保有のデータ&行動記録を統合・分析をし、顧客のマーケティング施策の最適化を総合支援。**顧客毎のカスタマイズ対応**が特徴。



非公開

×

Full Speed Inc.

第1弾：国内最大級メディアへのサービス提供開始（2015.3～）

フリービットグループの事業

Smart Infra 提供事業

次世代インターネット・
ユビキタスインフラ

アドテクノロジーインフラ

クラウドコンピューティング
インフラ

ブロードバンドインフラ

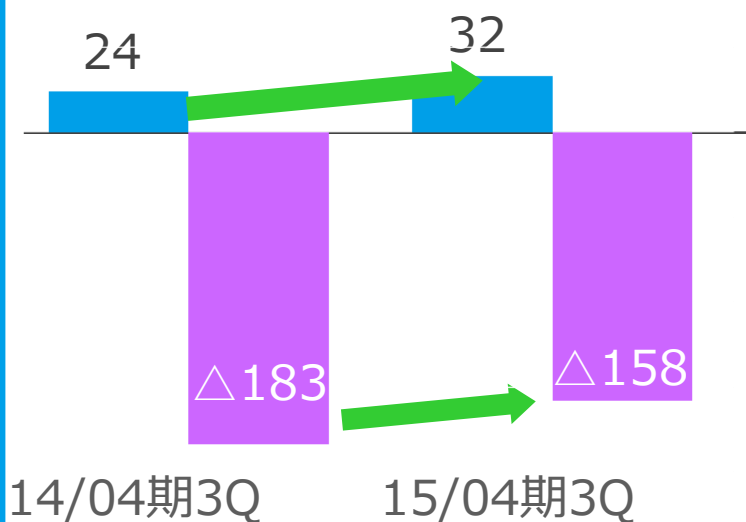
B2C
(DTI)

その他

次世代インターネット・ユビキタスインフラ/ その他事業 前年同期比

(単位:百万円)

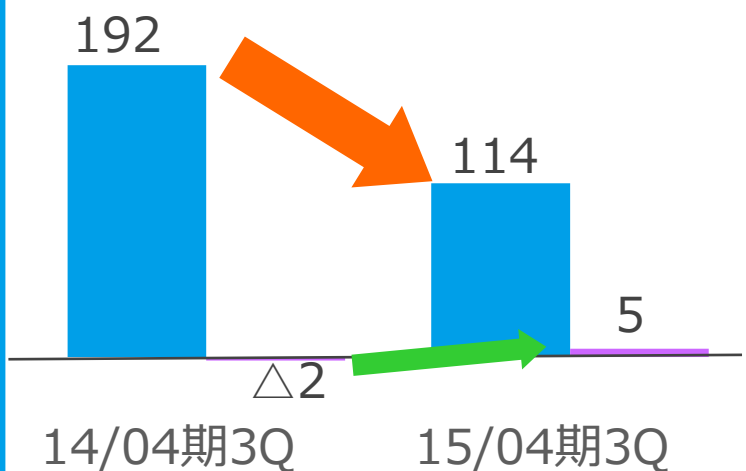
次世代インターネット・
ユビキタスインフラ事業



売上高 : 35.7%増
営業損益 : 25百万円改善

PandAの開発コストを当セグメントで計上
※PandAの売上はB2Cセグメントに計上

その他事業



売上高 : 40.5%減
営業損益 : 7百万円改善

SI事業の縮小により、売上減
不採算事業撤退による利益改善

2015年4月期 連結業績の進捗について

(単位：百万円)

	第3四半期 累計実績	第3四半期 計画 (参考値)	対第3四半期 計画比	通期予想	対通期 予想進捗
売上高	15,764	16,475	95.7%	23,000	68.5%
営業利益	836	861	97.1%	1,500	55.8%
経常利益	728	763	95.4%	1,350	53.9%
当期純利益	797	333	239.3%	600	132.9%

- 第3四半期までの業績進捗については、ほぼ計画値通り
- 第4四半期については、計画値の達成に注力する他、CCCグループとの業務資本提携に伴う取引が発生する見通し



毎日、発明する会社